

令和2年度

# 事業報告書

社会福祉法人 御荘福祉施設協会  
特別養護老人ホーム 自在園  
ユニット型特別養護老人ホーム 自在園  
短期入所生活介護事業所 自在園  
ユニット型短期入所生活介護事業所 自在園  
デイサービスセンター 自在  
グループホーム みしよりの里  
居宅介護支援事業所 自在園  
成年後見等受任事業  
自在園 太陽光発電所

## 《 目 次 》

### 【 令和2年度事業報告書 】

1. 社会福祉法人御荘福祉施設協会	1
2. 特別養護老人ホーム自在園 ユニット型特別養護老人ホーム自在園	4
3. 短期入所生活介護事業所自在園	14
4. デイサービスセンター自在	15
5. グループホームみしょうの里	21
6. 居宅介護支援事業所自在園	29
7. 専門委員会	
① 介護事故防止（リスクマネジメント）委員会	36
② 身体拘束・高齢者虐待防止委員会	37
③ 感染症予防委員会	38
④ 看取り介護委員会	41
⑤ 褥瘡防止対策委員会	42
⑥ 機能訓練委員会	43
⑦ 摂食・口腔ケア委員会	45
⑧ 介護職員等の痰の吸引等に関する安全委員会	47
⑨ 排泄ケア委員会	49
⑩ 衛生委員会	50
⑪ 災害対策委員会	51
⑫ 働き方改革委員会	52
8. 成年後見等受任事業	53
9. 自在園太陽光発電所	54

### [事業報告書の附属明細書]

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

# 令和2年度 御荘福祉施設協会 事業報告書

法令を遵守しながら、法人の経営理念に基づき健全な事業経営に取り組みました。

## 1 経営の安定化と財務規律の強化

- ① 中・長期的収支動向、経営分析を実施した結果、いずれの会計においても、効率的かつ適正な運営と業務省力化を図り、総合性・安全性・収益性・活動性・効率性・成長性共に安定した経営が図れているものと思われまます。その結果、今年度も社会福祉充実残額は発生しておりません。

## 2 経営組織のガバナンスの強化と事業運営の透明性の向上

- ① 法人組織・体制の見直しと権限や責任の明確化を図り、理事会を3回、評議員会を2回開催し、迅速な案件の協議等を行いました。なお、第1回理事会及び定時評議員会については、緊急事態宣言中及び宣言解除直後であったため、文書によるみなし決議としました。その後の理事会については、テレビ電話会議システムを活用しながら、対面での会議を行えたものの、3月末の臨時評議員会については、愛媛県内の感染拡大により、やむをえず文書によるみなし決議としました。
- ② 監事監査についても緊急事態宣言中であったため、感染対策を十分に行いながら日程を調整し、5月下旬に実施しました。又、5月・8月・11月・2月の税理士法人ゆびすいによる会計指導は来訪をお断りし、メールや電話での計算書類等の確認を受け、会計事務の健全化を図りました。今後も感染対策に配慮しながら法人運営の適正化等、充実した監査内容を検討していきたいと思ひます。
- ③ インターネットにより広く一般の方の閲覧が容易に可能となるよう情報公表が義務付けられており、例年どおり当法人のホームページを始め、全国社会福祉法人経営者協議会・会員法人情報公開ページにも経営情報を登録し、経営の透明化を図っております。
- ④ 8月にはまゆう乳幼児保育所、9月に特別養護老人ホーム自在園及びユニット型特別養護老人ホーム自在園に愛媛県保健福祉課による指導監査が行なわれ、指摘事項については速やかに改善を行いました。又、他の事業所については、自己点検表を活用し業務手順等の再確認を行いました。

## 3 安全管理

- ① 利用者が安全で安心できる快適な生活環境を確保するため、建物や設備の管理、保守点検を行いました。又、介護事故予防委員会、安心マニュアルの見直し等により予防体制や対応策を検討しました。
- ② 新型コロナウイルス感染防止のため、感染症予防委員会を感染拡大状況に合わせて開催しました。国や県、愛南町からの通知をはじめ、関係団体等から発出される情報等をもとに、入居者、利用者、職員の健康管理はもちろんのこと、不要不急の外出自粛要請や、やむを得ない理由による県外等への外出や家族帰宅等の場合は、健康観察を行う等、徹底した感染防止に取り組みました。
- ③ 愛媛県及び愛南町新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金、愛南町新型コロナウイルス感染防止用品購入補助金を活用し、感染予防対策のための建物改修や備品の整備を行いました。

## 4 人材の育成

- ① 処遇改善加算や補助金等を活用し、キャリアパス制度に基づき職員処遇の向上に努めました。正規職員登用試験を今年度も行い2名を正規登用しました。
- ② 外部研修は新型コロナウイルス感染症予防のため開催が少なかったものの、eラーニン

グでの参加や、施設内の研修会は文書回覧で情報共有を行う等、それぞれが資質の向上に努めました。

- ③ さまざまな業界での人手不足が問題視されているなか、当法人においても人材確保が困難な状況にあります。前年度に引き続き愛媛県介護助手事業に参加し、元気シニア職員等の採用により人手不足解消を図りました。

## 5 サービス提供の向上

- ① 法人として、現場でサービスを担う職員に対して適正な職員処遇を行い、誇りと働きがいのある職場、専門性の高い職員の構築をすることがサービスの向上に繋がっていくと思われま。今後も信頼される良質なサービス提供を継続できるよう取り組んでいきたいと思ひます。

## 6 地域貢献活動の推進

- ② 例年、施設が地域福祉の拠点となるよう、四季折々の行事を通して積極的に地域住民との関わりを持つと共に、ボランティアや実習生の受入等、地域に開かれた施設づくりに努めておりますが、新型コロナウイルス感染症対策のため外部との接触を控えました。
- ③ 社会福祉法により地域における公益的な取り組みが義務付けられておりますが、人との接触が制限されるため、町内4法人での次世代育成のための福祉教育等は休止としましたが、低所得者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額の軽減制度は継続して行いました。
- ④ 成年後見等受任事業は、平成30年度からの1名に加え、12月から新たに1名を受任し、金銭管理及び身上監護を行っております。
- ⑤ 太陽光発電事業は天候により左右されます。令和2年度は年間を通して雨天、曇天が多く前年度比-3.4%となりましたが、引き続きクリーンエネルギーの供給や環境貢献ができました。

## 7 運営状況等

### (1) 評議員会の開催状況

回数	開催日	出席		議 事 内 容
		評議員	監事	
定時評議員会	評議員会の決議があったものとみなされた日 (6月24日)	同意書の提出 10名	—	第1号議案 令和元年度事業報告について 第2号議案 令和元年度決算報告について 第3号議案 社会福祉充実計画について 第4号議案 理事及び監事の報酬の額について
臨時評議員会	評議員会の決議があったものとみなされた日 (3月29日)	同意書の提出 10名	—	第1号議案 役員等報酬規程の一部改正について

### (2) 理事会の開催状況

回数	開催日	出席		議 事 内 容
		理事	監事	
第1回	理事会の決議があったものとみなされた日 (6月5日)	同意書の提出 9名	確認書の提出 2名	第1号議案 令和元年度事業報告について 第2号議案 令和元年度決算認定並びに監事監査報告について 第3号議案 社会福祉充実計画について 第4号議案 理事・監事の報酬の額(案)について 第5号議案 評議員会の日時及び場所、目的である事項の決定について

第2回	12月10日	9名 (欠席なし)	2名 (欠席なし)	報告事項1 理事長の職務の執行状況の報告について 報告事項2 愛媛県指導監査結果報告について 第1号議案 令和2年度補正予算(案)について 第2号議案 令和2年度就業規則等の一部改正について 第3号議案 役員等の改選について
第3回	3月22日	9名 (欠席なし)	2名 (欠席なし)	第1号議案 令和2年度各会計補正予算(案)について 第2号議案 令和3年度事業計画(案)について 第3号議案 令和3年度資金収支予算(案)について 第4号議案 役員等報酬規程の一部改正(案)について 第5号議案 評議員会の日時及び場所、目的である事項の決定について 第6号議案 役員等賠償責任保険契約について 第7号議案 施設運営規程の一部改正(案)について 第8号議案 就業規則の一部改正(案)について 第9号議案 施設長等の任免について 第10号議案 次期評議員候補者の推薦案について 第11号議案 次期役員候補者の推薦案について

### (3) 監事監査の状況

回数	開催日	出席		監査内容
		席	事	
第1回	5月28日	2名		<ul style="list-style-type: none"> <li>理事の業務執行状況</li> <li>法人の財産管理状況</li> <li>法人及び施設の業務執行状況</li> <li>法人及び施設の会計状況</li> <li>その他の状況</li> </ul>

### (4) 役員研修等の状況

開催日	出席者	研修内容	場所
参加なし			

### (5) 職員の採用・異動・退職等の状況

事業所	前年度末		採用	異動		中途退職	年度末職員数	増減	年度末退職者	参考(休業取得者)			
	職員数	退職		増	減					病欠	出産	育児	介護
自在園	86	2	8	2	2	5	87	+1	3	2	0	1	0
デイサービス	10	0	2	1	1	1	11	+1	0	0	0	0	0
グループホーム	14	0	2	1	1	0	16	+2	1	1	0	0	0
居宅支援事業所	4	1	1	0	0	0	4	±0	0	0	0	0	0
はまゆう保育所	24	2	1	0	0	0	23	-1	4	0	1	0	0
おれんじくらぶ	4	0	0	0	0	0	4	±0	0	0	0	0	0
計	142	5	14	4	4	6	145	+3	8	3	1	1	0

※ 退職者及び採用者には、定年退職後の再雇用者を含みません。  
 ※ 年度末職員数には、休職者・年度末退職者を含みます。  
 ※ 休業取得者は、前年度からの継続取得者は含みません。

# 令和2年度 特別養護老人ホーム自在園事業報告書

法人の経営理念に基づき、入居者の尊厳と自立支援を目指し地域と共に歩む園づくりを目標に、入居者やご家族の意向に添い、その人の能力を十分発揮し、安心した日常生活が送れるよう①笑顔で一人ひとりの心に寄り添ったやさしい介護、②安全で安心の暮らしを支援、③ご家族や地域に愛され信頼される施設づくり、④職員の和を大切に互いに成長できる職場環境づくり等職員一丸となって取り組みました。特に、大型洗濯機・低床電動ベッドの新調をはじめ、愛媛県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業費補助金を活用し、各居室等への加湿機能付き空気清浄機・スタンド式手指消毒機・ミーティングテーブル・飛沫防止透明パーテーション・非接触型体温計・換気を徹底するための扇風機・外来者との接触を避けるためのテレビ付きドアホンの購入等感染対策を優先し介護保険サービスを安全かつ継続的に提供できるよう努めました。詳細は以下の通りです。

## 1 笑顔で一人ひとりの心に寄り添ったやさしい介護

### (1) ケアプラン

サービス提供の基本となるケアプランでは、140名に299回のカンファレンスを開催、そのうち本人出席238回(79.6%)・ご家族出席1回(0.3%)でした。感染予防のためご家族のカンファレンス参加ができなかったため事前に電話等でご意向を確認し、開催時には、ご本人の気持ちに寄り添い多職種が情報を共有しながら進めました。提供記録、バイタルや食事・水分摂取表等のデータは新プランに添付し同意を得ました。また、退院時のカンファレンスに出席することにより、入院中の治療経過や退院後の留意点等の指導内容を施設サービス計画に生かし医療機関との連携を密に再発防止に努めました。

### (2) 介護

個人の生活習慣・価値観を大切にしつつ、各職種の専門性を生かし、食事・入浴・排泄・整容等、基本的な介護を中心に個々の心身機能に合わせた介助で自立支援に取り組みました。昨年度より取り組んだ排せつ支援では年間18名の加算を算定しました。入居者やご家族の思いに寄り添えるよう、ユマニチュード「見る」「話す」「触れる」「立つ」を心がけ、入居者に「大切に思う気持ち・優しい気持ち」が伝えられるよう、プライバシーに配慮しながら安心・安全のケアに努めました。

### (3) レク・行事

コロナ禍により外出もままならず、殆どの行事は中止や縮小、外出やボランティア団体との交流もできませんでしたが、各ユニットで、塗り絵や折り紙、家族への手紙等、コロナ収束後の楽しみに心を寄せながら新しい日常を模索しました。7つのクラブ活動のうち御詠歌と生け花、俳句の定期的な開催はできませんでしたが(年間=3,271名・月平均310.0名)、ユニットレクでは(年間=2,044名・月平均170.3.6名)の参加がありました。特に、ユニットレクは昨年度より261名、月平均で21.7の増となり、小さな楽しみを見つけた時の喜び

を共有しながらユニット単位での活動に力を注ぎました。

#### (4) 健康管理及び保健衛生

医療面では嘱託医や協力医療機関との連携を密にして症状変化の早期発見や早期対応等、健康管理に努めました。年一回の健康診断、胸部レントゲン撮影や血液検査は未実施、肺炎球菌ワクチン（9名）、インフルエンザの予防接種（入居者107名・職員90名）を行いました。褥瘡発症者は延べ5名で、うち、1名は入所前からの発症でした。離床時や臥床時には体圧分散用具やポジショニングで除圧をし、個々に合った安全で安楽な体位の保持に努めました。褥瘡マネジメント加算については算定には至らず、次年度の加算導入への準備期間としました。入院治療では年間34名・927日、主に誤嚥性肺炎、尿路感染症、心疾患、消化器疾患、脳梗塞等の脳神経系疾患、骨折等での治療でした。

感染症では、年間を通してインフルエンザの発症はなく一昨年より流行している新型コロナウイルスの感染予防を徹底しました。県内の感染状況に合わせて入居者の定期的な検温はもとより、外出等の届け出や健康観察、館内や持参品等の消毒の徹底、家族等への面会制限（5/22～7/25 迄は館内2か所でPHS電話使用の窓越し、9/4～11/24はアクリル板越しで玄関ホール、3/8～は玄関横でワイヤレスインターホンの窓越し）で開放しました。更に、外来者全員と職員の検温、職員・入居者のマスク着用等、感染対策を強化し全力で感染予防に取り組みました。

#### (5) 機能訓練

個別リハビリでは、適切なアセスメントに基づいた具体的目標値の設定、記録や時間帯の工夫等で、年間延べ4,746名（昨年度より+164名）が実施できました。

本人の持ちうる能力の活用・日常生活動作訓練の習慣化はもとより、各種体操、音楽・作業・言語療法等で意欲の向上と身体機能の維持回復に努めましたが、年間を通し介護度が改善した方は3名、低下は9名となる等、概ね心身機能を維持することができました。

#### (6) 看取りケア

嘱託医と連携を図りながら入居者やご家族の意向に沿い、最期まで穏やかに「その人らしさ」を尊重した看取りケアに各職種が共同で取り組みました。

24時間オンコール体制により10名の方に127日の看取り介護を行い、ご家族よりいい終末が迎えられたと感謝の言葉をたくさんいただき職員のモチベーションにも繋がりました。

#### (7) 栄養

栄養ケアマネジメントにより、嗜好や食習慣、嚥下・咀嚼機能や食事摂取量に合わせた食形態・栄養補助食品の提供、適切なシーティング、歯科医師による口腔ケア指導や歯科治療で、経口摂取維持と誤嚥性肺炎の予防に努めました。ミールラウンドは感染予防のため4/22以降中止しました。

経口維持加算の対象者は年間12名、経管栄養者は12名（10.9%）、療養食の提供は9名（8.1%）でした。バイキングやご家族様との食事は感染対策を優先し実施できませんでした。四季を感じられるメニューの工夫やお楽しみクッキング・竹そうめん・自在鍋の行事食等で楽し

く美味しい食事の提供に努めました。

## 2 安全で安心の暮らしを支援

### (1) 身体拘束・高齢者虐待防止

介護事故予防、身体拘束・高齢者虐待防止委員会で毎月、不適切事例の検証や検討、基本的対応等についての研修で事故防止に努めるとともに、権利や尊厳を守り親切丁寧な対応で安全で安心できる暮らしを支援しました。ひやり報告は540件で昨年より34件多く、インシデント・事故報告は発生件数39件（うち受診件数20件）でその内、骨折等による町への報告は10件でした。ひやりはっとが昨年より34件多かった以外はほぼ同数となっていることからひやりはっとの段階で地道に対策を考え事故予防をしてきたことがうかがえます。センサーコール・シートセンサー、衝撃吸収マット等追加導入しハード面での充実も図りました。

### (2) 環境・防災・防犯

愛南町や愛南消防署の協力で毎年行っていた土砂災害や緊急時の応急処置、年2回の避難訓練は実施できず消火訓練のみとなりましたが、愛南警察署の協力のもと不審者対応訓練や交通安全教室を行い安全で安心、命を守る意識の高揚を図りました。南予老協主催の災害時相互応援協定に基づく訓練では従来の支援物資の搬送はできず情報伝達訓練のみ行いました。新たに愛南町や町内の社会福祉関係団体で「社会福祉施設災害等発生時相互応援協定」を締結しました。今後も各関係機関との連携を図り、防災対策の強化に努めていきます。

### (3) 自治会活動

毎月の常会の開催はできませんでしたが、ソーシャルディスタンスを取りながら、洗濯たたみや新聞折り、ごみ袋作り等の園内ボランティアで入居者同士の親睦や融和を図り、仲間意識と生きがいを支援しました。また、寿会経営による売店の日用品販売はご家族からも好評でした。

### (4) 介護機器

今年度は片開き車椅子やリクライニング車椅子、体圧分散マット・移動用バーやセンサーコールの追加、食事介助用高さ調整式丸椅子の購入で、より安全な介護や職員の負担軽減を目指しました。

## 3 ご家族や地域に愛され信頼される施設づくり

### (1) 家族会との連携

面会では年間延べ346名の入居者に704家族-1,145名の来訪がありました。面会制限により家族様への誕生会のご案内はできず、奉仕活動や行事参加等年間21事業に対しても実施できませんでした。

感染状況に合わせた窓越し面会やオンライン面会、電話での連携を図りました。



## (2) 関係機関との連携

入居後も自身の生活スタイルが継続できるよう居宅介護支援事業所や各介護サービス事業所と情報を共有、県立南宇和病院等とは退院時の情報提供やカンファレンスの出席、退院後のプランの提出や電話等で医療・福祉の連携を図りました。また、週に一回スーパーフジの移動販売を利用できるようになり入居者の楽しみが増えました。

## (3) 入所検討委員会

愛南町他各事業所との連携を密にして地域のニーズの把握に努めました。年4回の入所検討委員会では入所基準の明確化・入所過程の透明化・公平性の確保で円滑に施設入所ができるよう努めた結果、3月末の待機者は従来型93名・ユニット型41名（重複申請者32名）でした。

新入居者は年間30名で、ショート継続からが11名で一番多く、続いて自宅が7名、グループホーム等からが5名、病院からが4名、平均介護度は4.23でした。

退所者は年間30名で、死亡退所は前年度より7名少ない24名（施設17名・病院7名）で死因では老衰15名、悪性新生物2名、心疾患2名、慢性呼吸不全2名、肺炎2名その他でした。一般退所は6名で、継続した入院治療が必要な方が5名、家庭復帰が1名でした。

## (4) 相談・苦情

相談苦情では特設人権相談所の開設、愛南町の介護相談員派遣事業等の実施はできませんでしたが、第三者委員に報告するような苦情はありませんでした。年2回の第三者委員会は文書での報告とさせていただきます。今後も親切丁寧な対応と専門職としての意識の向上に努めていきます。

## (5) ボランティア・研修・実習

各行事協力やクラブ指導、奉仕活動等、ボランティアとの交流の機会は持てませんでしたが、感染対策を徹底し施設見学研修等は年間30名、延べ46日でしたが、9月～12月まで愛大医学部地域医療講座の学生23名が施設実習され医療を身近に感じるとともに刺激を受け医療・福祉の連携の大切さを再確認しました。

## (6) 社会貢献活動

町内4法人共同での福祉教育推進の取り組みはできませんでしたが、地域交流文化祭での平城小学校とのリモート交流やお便り、南宇和高校家庭クラブからのメッセージ等での交流のほか、低所得者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額の軽減制度は継続して行いました。

## (7) 広報活動

毎月発行の機関誌自在（320部）やホームページで、ご家族や地域の皆様に施設での暮らしを伝えることで理解や協力が得られるよう努めました。

## 4 職員の和を大切に互いに成長できる職場環境への取り組み

### (1) 働き方改革

働き方改革委員会が中心となり就労意識アンケートや個別面談等による意見要望をもとに職場環境の改善を図りました。希望休暇の受け入れ(年休の取得率は70.2%)、介護助手等諸制度の活用等、働きやすい職場環境づくりとモチベーションの向上に努めました。労働安全衛生法に基づくストレスチェックを行い、メンタル・健康管理、両面でのサポートにも努めました。今後も一般事業主行動計画の実践へ向け、職場環境の更なる改善に取り組みたいと考えます。

### (2) 職員教育・人材育成

委員会活動や毎月の職員研修会等は主に文書回覧(延べ153回-1403名)各種会議、県内外の研修は(40回-61名)感染予防のため文書回覧やeラーニングで参加しチームケアや介護技術の向上、専門知識の習得に努めました。介護職員による喀痰吸引等の資格は昨年度の座学修了者が実技指導を受け新規に8名が取得できたため37名(74.0%)となりました。

臨時職員の正規職員登用試験は管理栄養士と介護支援専門員2名が挑戦し全員合格しました。介護福祉士国家試験・介護支援専門員はコロナの影響で受験者数も少なく、合格者はありませんでした。

今年度はコロナ対策に翻弄された一年でしたが、入居者様と職員が一体となり、創意工夫の中から多くを学び新しい日常を築いてきました。これまで経験したことのない状況の中でご家族様はじめ地域の皆様方からの励ましの言葉は私たちにとって心の支えでした。制限された生活がケアの質の低下やご家族様・地域の皆様の不安や満足度の低下に繋がることがないよう、また、長年築き上げてきたよりよい関係性が失われることなく信頼される施設であり続けられるよう努力していきたいと思います。

今後、ワクチン接種への期待はありますが現時点で終息のメドは立っておらず今後もこの状況は続くのではないかと考えられます。

次年度は介護報酬の改定があり、コロナ対策と並行し、厚生労働省が取り組んでいる科学的介護情報システムを活用したPDCAサイクルによるケアの質の向上が求められ、より専門的な取り組みが求められます。各委員会が中心となり専門性を高めながら円滑な施設運営に向け職員一丸となって取り組んでいきます。

令和2年度 事業実績表

No.1

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考	
4月	1	辞令交付	昇任5名・昇給75名・新規採用3名・再雇用4名・異動7名・業務2名		
	1	臨時職員雇用契約締結	常勤16名・パート20名		
	3	布マスク配布	ショート(従来型)70枚・ユニット型(60枚)	厚生労働省	
	4	布マスク配布	ユニット型特養100枚	厚生労働省	
	6	布マスク配布	GH45枚・従来型特養175枚・デイ50枚ユニット型特養100枚	厚生労働省	
	7	検温一日2回→3回に変更	9時・14時・20時 感染症対策	感染症予防委員会	
	8	花まつり	多床室40名・個室19名	観自在寺三好住職・御詠歌講5名来園 愛南町	
	10	サニーコットンパウチ200包×4箱			
	10	次亜塩素酸水職員にも配布			
	13	布マスク配布	居宅介護支援事業所175枚	厚生労働省	
	13	電気ポット1台購入	月の家	宮下テレビ	
	15	ミールラウンド	多床室1名 個室1名	南宇和歯科医師会1名	
	19	家族持ち込み品等消毒開始	受け付け時玄関で		
	22	玄関マットに消毒セット設置			
	22	来訪者チェック表設置	玄関受付		
	22	老施協7月までの事業は全てキャンセル		老施協	
	24	入所検討委員会	委員7名・多床室51名・個室40名検討	待機者多床室97名・個室49名※重複44名	
	25	口腔ケア指導	職員10名(多床室5名・個室5名・GH1名)	宮田歯科医院	
	26	誕生会 誕生者10名(多床室5名・個室5名)	多床室69名・個室37名	各ユニット	
	27	アイパッド購入	1台 リモート面会用	ドコモ	
	27	サーバー入れ替え	1台	リコージャパン	
	28	こいのぼり設置			
	30	タブレット試験通話			
	5月	3	通信機器使用不能(10時~17時)	電話・インターネット・テレビ等	NTT修理 カラスが配線切断
		7	椅子新調	事務所 2脚	アスクル
		7	電気ポット・食器乾燥機新調	海の家	宮下テレビ
		10	母の日・誕生会 誕生者3名(多床室2名・個室1名)	多床室69名・個室39名	各ユニット
		11	マスク購入	2000枚	山代氏
		14	布マスク寄贈	デイサービス21箱 1050枚	愛南町保健福祉課
		15	フェイスシールド購入	300枚	四国医療サービス
15		マスク取り換えシート購入	50パック4500枚	西部包装	
16		看取り介護対象者の面会開始		感染症予防委員会 ヨコハタ	
18		消毒液購入	20本×6箱		
18		職員採用面接	介護助手1名		
19		マスク500枚購入	老施協	音伍繊維工業	
19		スペーシア納車	メンテナンスリース契約	いよぎんリース	
20		大型洗濯機取り換え		北四国商事	
22		ハンドボトル購入		ダイソー 他	
22		窓越し面会開始(予約制)	居宅支援事業所横廊下・海の家裏口廊下	感染症予防委員会	
26		消毒用アルコール(プリジアコール)寄贈	1斗缶	愛媛県老人福祉施設協議会	
25		玄関庇修理	マルマストリグ	熊谷組	
27		口腔ケア指導	職員11名(多床室5名・個室5名・GH1名)	宮田歯科医院	
28		マスク寄贈	500枚	愛南町高齢者支援課	
28		監事監査		監事2名来園	
28	GH運営推進会議	委員2名・事務局2名	令和元年度事業報告他		
31	貯水槽掃除		四国クリーンサービス		
6月	1	辞令交付	介護助手1名採用	みじょうの里へ配置	
	2	害虫駆除		四国クリーンサービス	
	2	コピー機修理		アグサス	
	2	パソコン修理		リコージャパン	
	5	理事会	文書によるみなし決議	令和元年度事業報告 他	
	8	介護機器購入	移動用パー 5台	曾我商会	
	8	正規職員登用試験(筆記)	2名受験		
	9	エアコン点検・修理	空の家	三菱ビルテクノサービス	
	12	野菜の植え付け	個室野菜畑		
	8	正規職員登用試験(面接)	2名受験		
	17	布団引き取り	123枚	四国医療サービス	
	17	ビオレu手指消毒寄贈	2×7箱14本	愛媛県長寿介護課	
	21	父の日・誕生会 誕生者10名(多床室8名・個室2名)	多床室69名・個室36名	各ユニット	
	22	介護機器購入	体圧分散マット5枚	曾我商会	
	24	口腔ケア指導	職員10名(多床室5名・個室4名・GH1名)	宮田歯科医院	
	24	定時評議員会	文書によるみなし決議	令和元年度決算報告 他	
	26	アルコール1缶寄贈		愛南町高齢者支援課	
30	夏季賞与支給	正規職員77名・臨時職員34名			

令和2年度 事業実績表

No.2

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
7	1	辞令交付	正規職員登用2名	自在園・居宅支援へ配置
	2	電解水生成装置保守点検		ホシザキ四国
	3	竹そうめん	花の家11名・風の家12名	各家のリビング
	5	誕生会 誕生者8名 (多床室7名・個室1名)	多床室63名・個室38名	各ユニット
	5	七夕の集い	多床室45名・個室34名	各ユニット・ユニットレク・短冊披露
	8	扇風機8台購入		北四国商事
	9	洗濯機2台購入	月虹・風	宮下テレビ
	9	スーパーフジ訪問販売開始		
	9	厨房機器修理		フジマック
	9	職員採用面接	ケアワーカー1名	
	9	エレソルプレート取り外し		
	10	竹そうめん	空の家21名・杜の家6名	各家のリビング
	10	事業所内の交流可		
	10	手指消毒エタノール事務所で詰め替え開始		
	11	非通知電話からの着信拒否設定	迷惑電話対策	
	13	辞令交付	ケアワーカー1名採用	自在園へ配置
	13	衣類乾燥機修理		日立電気
	13	マスク2800枚寄贈	50枚入り×56箱	愛南町高齢者支援課
	14	GH運営推進会議	委員2名・事務局1名	外部評価について・感染症予防について他
	14	介護機器購入	車椅子片開き5台	曾我商会
	14・17	介護機器購入	スイング車椅子片開き5台	福岡メディカル
	15	太陽光発電保守点検		四国電気保安協会
	17	バリカン購入	2台	宮下テレビ
	20	介護機器購入	リクライニング車椅子5台	曾我商会
	22	竹そうめん	夢の家4名海の家7名虹の家3名月の家2名	各家のリビング
	22	キッチンマット購入	各家	アスクル
	22	アルコール缶12リットル寄贈	50枚入り×56箱	愛南町高齢者支援課
	25	窓越し面会中止	居宅支援事業所横廊下・海の家裏口廊下	感染症予防委員会
	28	入所検討委員会	委員5名・多床室54名・個室46名検討	待機者多床室98名・個室54名※重複45名
28	布マスク寄贈	特養350枚・ユニット型特養200枚・ショート150枚	厚生労働省	
29	布マスク寄贈	ユニット型ショート125枚・デイ25枚	厚生労働省	
29	口腔ケア指導	職員10名(多床室4名・個室3名・GH1名相談員1名・栄養士1名)	宮田歯科医院	
29	マルチエアコン屋外機修理	夢海リビング他	三菱ビルテクノサービス	
8	1	精霊棚飾り付け		新仏23名
	1	篠山中学校来訪	新聞紙ゴミ袋寄贈	教員1名来園
	2	居室ガラス破損	虹の家居室「るり」	松本トヨー住器
	4	個室玄関観音扉破損	富士産業配膳車激突	岡田建材(8/20修理)
	6	介護助手事前説明会	第1コース	
	7	水道修理	月の家リビング	愛南設備
	8	初盆供養23名供養	多床室20名・個室13名・職員27名	
	10	個浴パンジーi修理	虹・月の家	サカイ医療
	11	布マスク寄贈	デイ100枚・多床室0140枚・個室30枚・ショート30枚	厚生労働省
	11	ホーム喫茶	花の家12名・風の家9名・杜の家7名	かき氷 いちご・メロン・レモン
	12	ホーム喫茶	空の家14名	かき氷 いちご・メロン・レモン
	12	庭園草刈り		リョッカ
	13	ホーム喫茶	夢の家6名・海の家5名・虹の家5名・月の家5名	かき氷 いちご・メロン・レモン
	16	誕生会 誕生者10名 (多床室8名・個室2名)	多床室51名・個室38名	あけぼのホール・空・夢・海・虹・月の家
	17	エアコン修理	杜の家	三菱ビルテクノサービス
	18	職員採用面接	ケアワーカー1名	
	20	辞令交付	ケアワーカー1名採用	デイサービスへ配置
	20	ハイブリッドグローブ41箱		
	22	新型コロナグッズ購入	飛沫防止パーテーションL3枚	プラポート
	24	介護機器購入	センサーマット5枚	介護材料室
25	灯籠流し	多床室8名・個室4名		
26	口腔ケア指導	職員10名(多床室4名・個室4名・栄養士1名・GH1名)	宮田歯科医院	
27	新型コロナグッズ購入	飛沫防止透明パーテーション8枚	四万十教遊社	
31	居室ガラス取り換え	虹の家居室「るり」	松本トヨー住器	
31	洗濯機新調	海夢の家	宮下テレビ	
9	1	CDラジカセ購入	事務所	宮下テレビ
	2	汚泥引き抜き	浄化槽	滝野産業
	3	玄関ホールにて面会開始(予約制)	飛沫防止アクリル板設置・2名迄	感染症予防委員会
	3	ナースコール修理	虹の家「こはく」	南海放送音響照明
	4	リフトバス車椅子ロックワイヤー故障	部品交換	御荘マツダモーターズ
7	台風10号襲来	停電・郵便集配停止		

令和2年度 事業実績表

No.3

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考	
9	7	介護助手事業事前説明会	1名面接	令和2年度愛媛県介護助手事業	
	9	リモート面会開始（登録予約制）		感染症予防委員会	
	11	肺炎球菌ワクチン	多床室4名・個室5名		
	11	介護助手説明会	2名面接	令和2年度愛媛県介護助手事業	
	11	停電	午前10時27分～11時35分		
	11	長寿者記念品	100歳以上4名	愛南町より	
	12	布マスク配布	みしょうの里150枚・デイサービス45枚	厚生労働省	
	13	布マスク配布	特養700枚・ユニット型特養350枚・ショート350枚・居宅700枚	厚生労働省	
	13	誕生会 誕生者18名（多床室9名・個室9名）	多床室53名・個室33名 愛南町よりジュースお茶	あけぼのホール・風花・空のリビング	
	14	お楽しみクッキング	海の家9名・夢の家6名	ホットケーキ	
	16	お楽しみクッキング	虹の家3名・月の家5名	ホットケーキ	
	16	網戸修理		松本トローヨー住器	
	18	お楽しみクッキング	花の家17名	ホットケーキ	
	16～18	エアコン点検・フィルター掃除		三菱ビルテクノサービス	
	16	障害者雇用納付金関係業務調査	調査員2名来園	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 広島支部	
	18	電話修理		N T T 西日本	
	19	お楽しみクッキング	風の家8名	ホットケーキ	
	20	お楽しみクッキング	杜の家10名	ホットケーキ	
	21	お楽しみクッキング	空の家16名	ホットケーキ	
	21	職員採用面接	ケアワーカー1名		
	21	職員採用面接	介護助手1名	令和2年度愛媛県介護助手事業	
	24	会議用テーブル購入	10台	岡田建材	
	25	ペーパーホルダー購入	17個	セキ	
	28	浴室カーテン新調		サンルーム	
	29	県指導監査		愛媛県保健福祉部社会福祉医療局・監査グループより3名来園	
	29～10/1	屋上庇修理	マルマストリグ	熊谷組	
	30	消火訓練・消防設備点検	消防設備説明 消火訓練職員8名	南予総合防災より2名来園	
	30	口腔ケア指導	職員10名(多床室4名・個室4名・栄養士・GH1名)	宮田歯科医院	
	10	1	辞令交付	ケアワーカー1名、介護助手3名採用	自在園へ配置
		2	電解水生成装置保守点検	3台	ホシザキ四国
2		キューブアイスメーカー保守点検		ホシザキ四国	
5		非接触型体温計購入	12個 特養2・ショート・デイ3・居宅4・GH1	戸田商事	
5		発熱測定3D顔認識端末スタンドサーマルカメラデモ機注文		エンチュレー	
5		スタンド式手指消毒装置・フット君購入	7台	土佐酸素株式会社	
9		医務室立ち入り検査		宇和島保健所企画課係長他2名来園	
9		マスク2500枚寄贈	50枚×50箱	愛南町高齢者支援課	
10		辞令交付	介護助手1名採用	自在園へ配置	
11		誕生会 誕生者7名(多床室2名・個室5名)	多床室53名・個室34名	あけぼのホール・空花風リビング	
12		野菜の苗植・柿・サクランボ植え付け	個室野菜畑		
12～13		職員健康診断	89名	愛媛県総合保健協会	
14		障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園	
15		愛南町長選挙不在者投票	39名		
10		衣類乾燥機修理	海の家・夢の家	宮下テレビ	
16		ナースコール修理	空の家 ひばり	南海放送音響照明	
19		洗濯機修理	風の家	宮下テレビ	
20		障害者雇用優良事業所等表彰式	優秀勤労障害者表彰	松山市	
21		布団入荷	123枚	四国医療サービス	
22		安全運転管理者講習・総会		御荘文化センター	
22		介護サービス事業者実地指導	居宅支援事業所	愛南町高齢者支援課他1名	
23		調理室衛生点検		富士産業	
24		職員用シューズボックス増設	4人分	岡田建材	
26		入所検討委員会	委員6名・待機者多床室56名・個室47名検討	待機者多床室95名・個室56名※重複45名	
26		NDソフトウェア更新		リコージャパン	
28		口腔ケア指導	職員9名(多床室4名・個室3名・栄養士1名・GH1名)	宮田歯科医院	
28		特殊建築物定期調査		大建設計工務	
29		AI体温測定顔認識端末フェイスフォー設置		エンチュレー	
30		洗濯機購入	月の家・虹の家	宮下テレビ	
11		4	インフルエンザ予防接種	多床室65名・ショート4名・個室・40名	職員65名
	7	厨房害虫駆除		四国クリーンサービス	
	7	インフルエンザ予防接種	多床室1名		
	10・11	文化祭	花・風・杜の家35名・空の家12名・個室35名		
	14	火災通報装置修理		南予総合防災	
	15	誕生会 誕生者6名(多床室4名・個室2名)	多床室58名・個室37名		
	16	施設実習オリエンテーション	実習生1名・教員1名	河原医療福祉専門学校(11/30～12/18まで実習)	

令和2年度 事業実績表

No.4

月	日	行事名	実施状況	備考	
1月	17	全国健康保険協会愛媛支部健康保険委員表彰	全国健康保険協会理事長表彰	松山市	
	18	ナースコール修理	風の家 せり	南海放送音響照明	
	19	ユニット浴槽修理	風の家・虹の家	宇和島器械	
	20	玄関扉修理	虹の家	岡田建材	
	20	使い捨て手袋寄贈	S17箱M30箱L10箱 計57箱5700枚	愛南町高齢者支援課	
	24	玄関ホール面会中止	リモート面会継続	感染症予防委員会	
	25	口腔ケア指導	職員9名(多床室3名・個室4名・栄養士1名・GH1名)	宮田歯科医院	
	25	電解水生成装置更新	3台	ホシザキ四国	
	26	au電波障害工事		共和エクシオ	
27	玄関扉修理	虹の家	岡田建材		
1月	5	自在鍋	海の家10名・夢の家10名・虹の家5名・月の家5名		
	7	自在鍋	空の家19名・杜の家12名		
	7	交通安全教室	多床室9名・個室5名他31名		
	8	自在鍋	花の家14名・風の家12名		
	9	河原医療福祉専門学校中間反省会	教員1名・実習生1名・職員2名	河原医療福祉専門学校	
	10	JAえひめ南女性部来訪	米・リンゴ・ジュース他寄贈	JAえひめ南女性部3名来園	
	10	理事会	理事9名・監事2名・事務局員4名	令和2年度補正予算案 他	
	10	冬季賞与支給	正規職員77名・臨時職員35名		
	11	誕生会 忘年会 誕生者4名(多床室3名・個室1名)	多床室60名・個室38名	あけぼのホール・花風リビング	
	12	外出届け出範囲を変更	四国外・松山市→県外		
	14	もち米寄贈		防犯協会より2名来園	
	14	愛南警察署不審者対応訓練	職員研修会	愛南警察署生活安全課刑事1名来園	
	16	辞令交付	ケアワーカー1名採用	デイサービスへ配置	
	16	河原医療福祉専門学校最終反省会	教員1名・実習生1名・職員2名	河原医療福祉専門学校	
	17	職員採用面接	看護職員1名	令和3年度採用	
	23	口腔ケア指導	職員8名(多床室4名・個室4名)	宮田歯科医院	
	24	クリスマス会	海の家10名夢の家10名虹の家10名月の家9名	あけぼのホール	
	25	クリスマス会	花の家10名風の家9名杜の家10名空の家18名	あけぼのホール	
	25	おもちつき	職員11名(多床室5名・個室1名・事務所5名)		
	25	愛南町漁協魚類養殖協議会来訪	真鯛11尾・ブリ2尾寄贈	協議会より1名来園	
	25	門松設置		リョッカ	
	25	浴室床修理	夢海の家浴室	サンルーム	
	26	衣類乾燥機修理	風の家	宮下テレビ	
	28	粗大ごみ回収		滝野産業	
	28	介護機器購入	体圧分散マット10枚	曾我商会	
	28	ビニール手袋寄贈	30袋3000枚	愛南町高齢者支援課	
	29	空気清浄機購入	30台	北四国商事	
	1月	1	新年会	多床室61名・個室34名	各ユニットにて挨拶・お屠蘇
		1	祈願参拝	職員4名	八幡野神社
9		大雪除雪	除雪剤散布		
11		扇風機修理	空の家	宮下テレビ	
13		新年会 誕生会 誕生者10名(多床室7名・個室3名) 長寿を祝う会白寿4名米寿3名(多床室4名・個室3名)	多床室63名・個室28名	あけぼのホール・花風の家・空の家	
14		コロナ対策用品寄贈	消毒液800ml×6本	愛南町高齢者支援課	
22		苦情処理第三者委員会	職員8名	苦情相談事例・事故報告他	
22		入所検討委員会	委員6名・待機者多床室61名・個室43名検討	待機者多床室102名・個室49名※重複40名	
25		愛南警察署不審者対応訓練	職員研修会 職員32名	愛南警察署生活安全課刑事1名来園	
27		口腔ケア指導	職員9名(多床室4名・個室2名・栄養士2名・GH1名)	宮田歯科医院	
27		コロナ対策用品寄贈	ビニール手袋24箱 2400枚	愛南町高齢者支援課	
17		職員採用面接	介護助手1名	令和3年度採用	
29		空気清浄機購入	49台	北四国商事	
29		ミーティングテーブル	8台	アスクル	
29		丸椅子購入	20台	アスクル	
29		ナースコール修理	空の家・こまどりトイレ	南海放送音響照明	
29		スティッククリーナー購入	5台 多床室2台・個室2台・事務所1台	北四国商事	
29		古閑裕 全集購入			
2月		1	辞令交付	ケアワーカー1名採用	自在園へ配置
		18	節分	多床室55名・個室39名	各家にて
	3	低床電動ベッド購入	30台(多床室18台・個室12台)	北四国商事	
	4	玄関マグネット取り換え	各家		
	5	コロナ対策用品購入	シュウカバー100枚×3箱ヘアーネット100枚×3箱	四国医療サービス	
	5	オートディスペンサー	1台	チャイルド社	
	5	コロナ対策用品寄贈(アベノマスク)	特製200枚・ユニット型100枚・ソフト100枚・T100枚・GH100枚・居室100枚	厚生労働省	
7	鍋の日	空の家19名・杜の家12名			

令和2年度 事業実績表

No.5

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
2月	8	鍋の日	花の家14名・風の家17名	
	9	鍋の日	夢の家10名・海の家10名・虹の家8名・月の家8名	
	12	誕生会 誕生者9名(多床室5名・個室4名)	多床室66名・個室39名	各ユニット
	12	介護機器購入	サイドテーブル2台	曾我商会
	12	センサーコール修理	月の家	
	16	タント納車	デイサービス・メンテナンスリース契約	いよぎんリース
	17	レジオネラ菌検査		四国クリーンサービス
	17	南予企業の魅力発信イベント	副施設長参加	南宇和高校
	18	折り畳みテーブル購入	デイサービス他会議用5台	アスクル
	24	口腔ケア指導	職員8名(多床室4名・個室3名・管理栄養士1名)	宮田歯科医院
	24	ベッド廃棄処分	28台	凝地
	24	愛南町社会福祉施設災害等発生時相互応援協定		愛南町岡田課長補佐来園
	25	飛沫対策セパレーター設置	ハイゼット	御荘マツダモーターズ
	26	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
26	職員採用面接	管理宿直1名	令和3年度採用	
3月	2	職員採用面接	ケアワーカー1名	令和3年度採用
	3	職員採用面接	生活相談員1名	令和3年度採用
	4	特殊浴槽修理	空の家	ファインスタイル
	5	椅子2脚購入	機能訓練指導員室	アスクル
	8	職員採用面接	言語聴覚士1名	令和3年度採用
	8	玄関ホール横窓越し面会再開	リモート面会継続	感染症予防委員会
	8	職員採用面接	理学療法士1名	令和3年度採用
	10	ホーム喫茶	多床室62名・個室38名	ぼたもち・甘酒・ぜんざい
	10	特定業務従事者健康診断	34名	愛媛県総合保健協会
	11	特定業務従事者健康診断	31名	愛媛県総合保健協会
	12	誕生会 誕生者18名(多床室14名・個室4名)	多床室69名・個室35名	各ユニット
	13	家族会役員会	役員6名職員3名	事業報告と決算見込み・事業計画と予算他
	15~16	エアコンフィルター掃除		三菱電機ビルテクノサービス
	17	南宇和高校家庭クラブ来訪	花と寄せ書き	生徒4名教員1名来園
	18	職員採用面接(オンライン面接)	ケアワーカー1名	令和3年度採用
	18	LAN配線工事	機能訓練指導員室	四電工
	18	感染対策物品寄贈	ビニール手袋24箱 2400枚・ポリエチレン手袋4000枚・使い捨てマスク26箱1300枚	愛南町高齢者支援課
	20	ナースコール修理	空の家 こまどり	
	22	新年度異動発表		
	22	理事会	理事9名(うち1名テレビ会議システム)・監事2名・事務局員8名	平成3年度事業計画 他
	23	サロン海来訪	お話人形寄贈	サロン海より2名来園
	23	生活保護実態調査	対象者3名面接	南予地方局地域福祉課より1名来園
	24	口腔ケア指導	職員9名(多床室4名・個室3名・栄養士1名・GH1名)	宮田歯科医院
25	消火訓練・消防設備点検	消防設備説明 消火訓練職員8名	南予総合防災より2名来園	
25	事務机2台購入	機能訓練指導員室	アスクル	
29	職員採用面接	ケアワーカー1名	令和3年度採用	
29	臨時評議員会	文書によるみなし決議	役員等報酬規程の一部改正	
31	辞令交付	定年退職6名、退職4名、兼務解除4名、委員長等解除5名		
		浄化槽点検 年間26回	滝野産業	
		害虫駆除 月1回	四国クリーンサービス	
		電気設備点検 年間7回	四国電気保安協会	
		太陽光発電 年間5回	四国電気保安協会	
		インフルエンザ予防接種	多床室66名・個室40名・Sステイ4名・職員108名(浜口医院・その他の医療機関含む)	

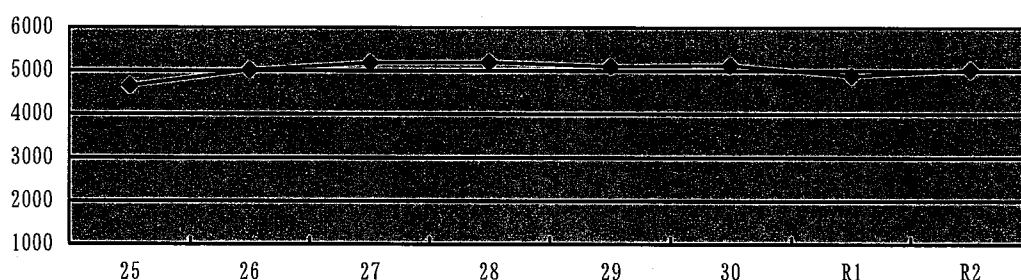
## 令和2元年度 短期入所生活介護事業所自在園事業報告書

ご利用者が可能な限り住み慣れた居宅において自立した生活が送れるよう各居宅介護支援事業所、愛南町地域包括支援センター等との連携を図りながら適切なサービスの提供に努めました。

- 13床の定員に加え、入院等による空床（従来型・ユニット型）を十分に活用し、ニーズに対応した結果、年間延772名5,020日（従来型761名-4,873日・ユニット型11名-147日）の利用があり、昨年に比べ人数は10名少なく、日数では133日多くなりました。長期利用者（延べ9名）や新規利用者（27名）の積極的受け入れ等にも努めました。  
（令和元年度利用者実人数79名）

### 年度別利用状況

年度	25	26	27	28	29	30	R1	R2
利用人数	728	861	824	796	757	782	782	772
利用日数	4,654	5,019	5,188	5,198	5,105	5,130	4,887	5,020



### 介護度別利用状況

介護度等	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
利用日数	32	42	847	1,085	1,505	1,250	259	5,020

- サービス担当者会議の出席や事前調査は近隣の感染状況により一部書面や電話等で対応しながら、ケアマネへの利用状況の報告、介護サービス事業者との情報共有に努めました。受け入れ時には本人やご家族の体調確認、直近の検温で感染症の持ち込みを防止、症状変化の早期発見、早期対応で健康管理に努めました。介護機器の活用や見守り、寄り添いを徹底しましたが、インシデント・事故が10件（うち受診件数5件）発生しました。
- サービス内容や緊急時の対応等は特養入居者と同様ですが、入所・退所当日の入浴やボディチェック、感染予防のため退所時間は16時に統一し、送迎車両の換気や消毒を徹底、連絡帳の活用等でご家族との連携を図りながら介護負担の軽減を図りました。苦情申し出はありませんでした。
- ケアプランでは、居宅介護支援事業所のプランに基づき70名-165回作成しました。今後も計画的な作成と適切な記録等に努め、安心してご利用いただけるよう努力していきたいと思っております。



## 令和2年度 指定通所介護事業・愛南町指定通所型サービス事業 デイサービスセンター自在事業報告書

法人の経営理念に基づき、要支援・要介護認定を受けたご利用者が、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活が営むことができるよう、必要な日常生活のお世話及び機能訓練を行うことにより、ご利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上並びに、ご利用者のご家族の身体的・精神的負担の軽減を図れるようサービスの提供に努めました。

### 1 ご利用者の意思尊重

- ① 個人の意思及び人格を尊重し、常にご利用者の立場に立ったサービスの提供に努めました。また、送迎時での会話や連絡帳、電話連絡にてご家族と情報交換を行い信頼関係の構築に努めました。送迎時には本人やご家族の体調確認、乗車前に検温にご協力いただき、感染症の持ち込みを防止しました。
- ② 在宅生活が続けられるよう、自転車漕ぎ訓練や脳トレドリルなどを行い、運動・精神機能の維持・向上を図りました。
- ③ ご利用者やご家族に趣味嗜好等の聞き取りを行い、集団レクリエーションや一人ひとりにあった創作活動（カレンダー作り、塗り絵、折り紙、貼り絵等）を実施し、作る喜びや楽しみをもってもらいました。
- ④ 7月にご利用者、ご家族にアンケートを実施しました。アンケート結果を踏まえ、事業所の体制整備や改善すべきところは改善し、ご利用者ご家族共に安心して在宅生活が続けられるお手伝いができるよう努めました。
- ⑤ 令和2年度も、週7日を介護保険通所介護事業の稼働日とし連絡調整を行い、ご利用者やご家族の選択の幅の広がりや介護負担の軽減につながる等、希望に少しでも添えるよう取り組みました。年度初め4・5月と緊急事態宣言の発令もあり、利用を控える利用者が多く、前年度より利用総数は減少しました。新規利用者30名獲得（愛南町通所型サービス9名、通所介護21名）。利用中止者は亡くなられた方・施設入所等、29名でした。  
令和2年度末、登録人数（総合事業31名、通所介護77名）合計108名となっています。
- ⑥ 感染症予防対策のため、新規利用者、ご家族の施設見学の受け入れは中止させていただきました。

### 2 通所介護計画の作成

- ① 居宅介護支援事業所の居宅サービス計画書に沿っての総合事業通所型サービス介護計画書(33件)、通所介護計画書(201件)の作成や評価を行い、ご利用者の自己実現や生きがいを持っていただけるようサービスの提供に努めました。
- ② 日常生活動作はもとより、生活歴や趣味嗜好、サービス実施によるご利用者やご家族の感想や希望等を聞き取り、よりご利用者やご家族の希望に沿ったサービスの提供に努めました。
- ③ パソコンソフト（ほのぼのネクスト）を活用しケース記録の簡素化、書類業務の簡略化に努めました。

### ■月別通所介護計画書作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合事業	7	2	2	2	2	2	5	2	1	2	5	1	33
通所介護	11	18	22	16	13	18	16	19	21	20	17	10	201
合計	18	20	24	18	15	20	21	21	22	22	22	11	234

### 3 関係機関との連携

- ① 担当者会議等は、外部の方との接触を極力控えるため、状態に変化があった場合以外は、サービス提供状況の報告書の作成や電話連絡とし、ご家族、介護支援専門員、地域の関係機関との連携・協力を努めました。
- ② 短期入所生活介護事業所の利用や体調不良にて入院するご利用者も多く、統一したサービスの提供や体調の変化に合わせたサービスの提供を図るため、デイサービス利用時の状態、入院中の状態、退院後の調査等、ご利用者のサービス向上につながる情報を個人情報に留意しながら、居宅介護支援事業所や短期入所生活介護事業所、訪問介護事業所との共有に努めました。
- ③ 感染症予防対策のため、自在園ご入居者との行事等での交流を控えました。

### 4 リスク管理・防災対策

- ① リスクマネジメント委員会を中心に、ご利用者に安全に過ごしていただけるよう、毎日のミーティングや毎月のデイサービス会議にて情報共有を行い、事故の予防・再発の防止に努めるとともに危険因子の発見、軽減に努めました。
- ② インシデント1件・事故申出書件数1件（昨年度1件）、車両事故7件（昨年度6件）、ひやり報告書件数101件（昨年度65件）でした。今後より一層のリスク管理に努めます。
- ③ ひやり報告書では、食事時、水分補給時のムセの記入も行き、誤嚥や誤嚥性肺炎の危険性の把握をし、食事時の見守りの強化や食事形態の検討を行いました。
- ④ 消火訓練、避難訓練、消防設備取扱い方法の研修を行い、ご利用者の安全を確保し、迅速且つ適切な対応方法を身につけると共に、ご利用者・職員の防災意識の向上を図ることができました。

### 5 職員の資質向上

- ① 感染症予防対策のため外部研修の参加は中止とし、eラーニングの受講や専門書の活用、また、事業所合同での職員研修会は研修資料の回覧等により専門性や教養を高めると共に、感染対策をとりながらの対人接待や言葉遣い、身だしなみ等、接遇能力を高めながら人材の育成に努めました。
- ② 愛南町通所系事業所連絡会等も感染症予防の為、参加回数は少なかったですが、他事業所との情報交換や地域の社会資源として関係機関との連携を図り、地域に貢献する力を養うことができました。

指定通所介護事業・愛南町指定通所型サービス事業 デイサービスセンター 自在

●介護度別利用者数

		(R2/04/01～R3/03/31)												令和元年度	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計	R1年度
介護度区分	稼働日数	30	31	30	31	31	29	31	30	31	25	28	31	358	361
	要支援1	44	42	43	56	46	51	57	50	53	54	57	58	611	308
	要支援2	90	83	91	82	71	72	79	72	65	57	75	85	922	1,162
	要介護1	135	171	192	185	184	186	192	209	201	151	169	192	2,167	2,150
	要介護2	130	139	163	186	167	152	161	167	173	140	145	140	1,863	2,010
	要介護3	83	105	93	85	79	99	85	65	76	49	86	104	1,009	1,388
	要介護4	23	23	26	26	20	29	36	28	35	39	43	53	381	293
	要介護5	4	9	7	10	10	11	15	9	16	10	16	10	127	139
小計		139	163	161	168	172	183	198	171	174	140	171	189	2,029	2,060
	女	370	409	454	462	405	417	427	429	445	360	420	453	5,051	5,390
利用者数合計		509	572	615	630	577	600	625	600	619	500	591	642	7,080	7,450
1日平均利用者数		17.0	18.5	20.5	20.3	18.6	20.7	20.2	20.0	20.0	20.0	21.1	20.7	19.8	20.6
稼働率		67.9	73.8	82.0	81.3	74.5	82.8	80.6	80.0	79.9	80.0	84.4	82.8	79.1	82.5

●介護度別サービス内容

		(R2/04/01～R3/03/31)												R1年度	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計	R1年度
食事	予防	134	125	134	138	117	123	136	122	118	111	132	143	1,533	1,465
	介護	375	447	481	492	460	477	489	478	501	389	459	499	5,543	5,920
送迎	迎え	505	572	615	630	577	600	625	598	618	500	591	642	7,073	7,391
	送り	509	572	615	630	577	599	624	596	619	500	591	641	7,073	7,436
入浴	要支援1	2	7	7	8	9	7	14	4	5	5	8	4	80	30
	要支援2	53	53	52	51	49	43	44	36	25	19	29	36	490	716
	要介護1	99	115	137	145	141	146	147	157	157	114	128	147	1,633	1,315
	要介護2	103	112	130	157	124	129	122	121	129	114	122	127	1,490	1,669
	要介護3	60	79	63	69	70	79	71	52	61	49	81	103	837	905
	要介護4	23	23	25	29	18	20	33	25	31	25	29	31	312	280
	要介護5	3	4	3	4	9	11	15	9	16	10	15	10	109	127
	合計	343	393	417	463	420	435	446	404	424	336	412	458	4,951	5,042
	(うち機械浴)	10	19	19	17	24	28	32	23	29	18	33	20	272	231

機能訓練集計表

(R2/04/01～R3/03/31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R1年度
利用者数	509	572	615	630	577	600	625	600	619	500	591	642	7,080	7,450
ホットパック	224	252	223	249	228	255	235	289	319	277	299	322	3,172	2,525
あんなま器	231	241	255	250	192	197	237	251	255	215	240	251	2,815	2,537
ヘルストロン	179	194	219	221	213	190	193	211	201	173	196	209	2,399	1,903
マイクローサーミ	120	155	175	188	161	148	157	223	162	131	160	183	1,963	1,727
ローリングベッド	16	12	11	8	26	14	10	10	11	8	11	14	151	206
歩行訓練	401	457	504	517	465	496	508	512	514	425	508	567	5,874	6,177
平行棒	53	70	61	66	63	49	49	61	82	68	84	76	782	813
自転車漕ぎ訓練	242	238	272	291	280	247	241	292	266	239	267	277	3,152	3,531
滑車垂直運動	17	43	58	40	42	29	22	27	18	32	26	35	389	987
イージーウォーカー	235	271	275	309	293	238	251	272	280	231	249	247	3,151	2,976
音楽体操(1日3回)	1,312	1,455	1,602	1,608	1,519	1,540	1,596	1,587	1,617	1,265	1,529	1,669	18,299	18,078
口腔体操	480	538	570	584	544	559	585	564	587	478	517	574	6,580	6,858
筋力体操	440	543	588	601	555	578	463	579	335	354	568	484	6,088	5,112
作業療法	62	63	60	66	63	80	78	72	88	92	86	103	913	706
脳トレドリル	18	30	35	40	26	28	29	26	34	31	29	33	359	399
創作活動	141	168	178	173	192	168	183	192	177	148	168	216	2,104	2,422
レクリエーション	503	561	602	623	574	586	616	583	617	495	580	637	6,977	7,284
合計	4,674	5,291	5,688	5,834	5,436	5,402	5,453	5,751	5,563	4,662	5,517	5,897	65,168	64,241

**令和2年度 年間行事報告**

月	日 程	行 事 等
4月	19日 ～ 25日	誕生会
5月	3日 ～ 9日	鯉のぼり作り
	17日 ～ 23日	誕生会(誕生者紹介・カラオケはコロナウイルスで中止)
6月	21日 ～ 30日	七夕飾り・短冊作り
	14日 ～ 20日	誕生会
7月	1日 ～ 7日	七夕祭り・(短冊、飾り付け・ミニカラオケ)
	12日 ～ 18日	竹ソーメン
	19日 ～ 25日	誕生会
8月	9日 ～ 15日	納涼喫茶(かき氷)
	16日 ～ 22日	誕生会
9月	14日 ～ 20日	敬老会・誕生会
10月	4日 ～ 10日	運動会
	18日 ～ 24日	誕生会
11月	8日 ～ 14日	コスモス見学(城辺緑)
	15日 ～ 21日	誕生会
12月	12日 ～ 18日	忘年会・誕生会 自在鍋
	20日 ～ 26日	クリスマス会
1月	15日 ～ 21日	新年会・誕生会
2月	1日 ～ 7日	節分(豆まき・カラオケ)
	15日 ～ 21日	誕生会 おでん屋台
	8日 ～ 14日	梅見見学(松軒山)
3月	1日 ～ 7日	お雛様作り
	22日 ～ 28日	誕生会
	22日 ～ 28日	お花見見学(あけぼの公園)
毎月	随時	カレンダーづくり 作品づくり レクリエーション 脳トレ

## 令和2年度 職員研修・会議等、施設実習・研修・見学、広報

### 1. 職員研修・会議等

#### 【職員研修・会議】

年 月 日	研 修 名	研修先
令和 2年 9月14日	愛南町通所系事業所連絡会（ひだまりの会）	愛南町

#### 【会議等】

年 月 日	会 議 名
随 時	サービス担当者会議 ケアカンファレンス 感染症予防委員会 リスクマネジメント委員会 口腔ケア委員会 災害対策委員会 衛生委員会 在宅サービス連絡会
月 1 回	デイサービス会議 身体拘束・高齢者虐待防止委員会 管理者会議 給食委員会 職員研修会 編集会議

### 2. 施設実習・研修・見学

#### 【実習・研修】

年 月 日	来 所 者
	感染症予防と対策で実施できなかった。

#### 【見学】

年 月 日	来 所 者
	感染症予防と対策で実施できなかった。

### 3. 広報

毎 月	機 関 誌 自 在 に 「 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー だ よ り 」 寄 稿

### 4. その他

年 月 日	内 容
令和 2年 8月17日	避難訓練（火災・地震想定）
令和 2年12月17日	シエイクアウトえひめ（地震防災訓練）
令和 2年 1月 9日	消防設備説明・消火訓練
令和 2年 3月18日	避難訓練（火災想定）
令和 2年 3月25日	消防設備説明・消火訓練

**認知症対応型共同生活介護事業所**  
**令和2年度 グループホームみしょうの里事業報告書**

人格を尊重したサービスの提供、自立支援、生きがいをづくりを基本方針として、家庭環境の中、安心した生活が送れるよう支援しました。詳細については、以下の通りです。

**1 個別ケアについて**

ご入居者一人ひとりとコミュニケーションを図り、その人と向き合うことで思いや気持ちを理解するよう努め、行動や言動を見守り寄り添い、その人らしく暮らせるよう支援させていただきました。また食事ではご入居者一人ひとりの嚥下状態を把握し、食べやすいように調理して提供させていただきました。排泄では、その人の状態に合わせてなるべくトイレで気持ち良く排泄ができるよう努め、個々の潜在能力や自主性を活かした生活支援ができたと思います。

**2 生きがいへの支援について**

ご入居者一人ひとりの「できる」ことに目を向け、家事仕事（食事の下ごしらえ、テーブル拭き、お盆拭き、洗濯干し、洗濯たたみ、花の水やり等）、本や新聞を読んだり、歌や俳句作り等、その人のできることや好きなこと、得意なことを支援させていただきました。また毎日の日課となっているラジオ体操や口腔体操をおこなったり、ペダル漕ぎ運動や椅子体操、散歩等のリハビリで運動不足を解消し気分転換にもなっていました。ユニットレクではぬり絵、紙芝居、おやつ作りや季節を取り入れた作品づくり等を楽しんでいただきました。また畑には季節の野菜の植え付けをおこない生育の楽しみや収穫の喜びを共にし、生きがいや楽しみのある暮らしを継続していただけるよう努めました。

**3 ご入居者への言葉かけについて**

尊厳や感謝の気持ちを大切に言葉かけに努めましたが、日常的な関わりの中で、時として強い口調になり、感情的な言い方になることもありました。また日頃より声をかけてから次の行動に移し、心配なことや不安な気持ちを言動や表情からもくみ取り安心できる言葉かけをおこないました。お手伝いをさせていただいた後には必ず「ありがとうございます。」「助かりました。」「またお願いします。」の感謝の言葉を伝えることでご入居者自身が自信と張り合いが持て生き活きとしていました。しかし、言葉ひとつでご入居者へ不快な思いをさせてしまうこともあったため、一呼吸おいて冷静さを保ち笑顔で対応できるよう、ご入居者との信頼関係を構築できるよう努めていきたいと思えます。

**4 ご家族との関わりについて**

今年度もコロナウイルス感染の収束には至らず、面会禁止や窓越し面会、指定場所での面会と制限されることが多く、ご入居者やご家族には大変ご心配やご迷惑をおかけしました。電話での状態報告や受診時にはご協力していただき連携を図ることができました。電話やリモート通話を利用いただき遠方のご家族ともお互いに元気な声や姿を見ることで安心され、ご入居者もとても喜ばれていました。また毎年、お盆

やお正月には外泊、外出されていたご入居者も残念でしたが、今後もご家族との関わりが途絶えることがないように支援していきます。

## 5 地域との交流について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自在園との交流や地域との交流がおこなえず、今まで合同でおこなっていた行事（敬老会・運動会・文化祭・クリスマス会）についてはホームで計画し、小規模ながらもアイデアや工夫を凝らし開催することができました。ご入居者からも「楽しかったよ。」「笑わしてもろうた。」「良かったで。」と喜んでいただきました。また9月と3月にはお茶会を開催し、お点前の経験のあるご入居者にお茶を点てていただき好評でした。年4回予定となっていたスマプロ会はコロナの影響で開催できず1年振りに3月に集まり話し合いをおこないました。これからも地域や行政との交流や繋がりが途絶えることのないよう努めていきたいと思えます。

## 6 ケアプラン作成について

ご入居者18名のケアプランを3ヶ月から6ヶ月毎に見直しをおこない、1ヶ月毎のモニタリングを実施しました。ご入居者本人やご家族の要望や希望をお聞きし、プランの中に活かせるよう努め、またサービス計画書作成後は、ご本人やご家族へも説明をおこないました。アセスメントの重要性やご入居者一人ひとりのニーズをしっかりと捉え、できることに重点を置きケアプランに反映させ、その人らしい独自のケアプランとなるよう努め作成しました。

## 7 健康管理について

毎日のバイタルチェックに毎月の体重測定による体重の変化や、日々の関わりの中で体調を把握しながら健康管理に努めました。高齢に伴う嚥下機能の低下から、食事時のむせ込みや誤嚥の危険性が高く、誤嚥性肺炎へと繋がるため、食事時の嚥下状態に合わせた声かけ介助、正しい姿勢の確保により誤嚥防止に努めましたが、同じご入居者の誤嚥が毎月1～2回と繰り返しありました。また転倒やずり落ちによる2件の骨折事故があり、ご本人やご家族へご迷惑をお掛けしました。いずれも職員が傍で見守り付き添っていたにもかかわらず起きた事故であるため、身体機能の把握や常日頃から危険を予測し、職員一人ひとりが気を引き締めて対応していく必要があります。リハビリにおいては、食事前の口腔体操をおこない嚥下機能や咀嚼機能の維持、向上に取り組み、むせ込みや誤嚥予防に努めました。またラジオ体操やペダル漕ぎ運動、散歩、歩行訓練等、日常リハビリで筋力低下の予防に努め安全確認や見守りで転倒防止に取り組みました。普段と違った体調の変化に一早く気づき、早目の対応を心掛けていきたいと思えます。

今年度も新型コロナウイルス感染の収束の目処が立たず感染拡大防止のため、ご入居者の体調の把握をおこない1日2回の検温やマスク着用の徹底、食事前の手指消毒、ホーム内の消毒、換気や湿度等に努めました。職員も自己の健康管理や不要不急等の外出を控えることで感染予防に努めました。



## 8 避難訓練について

今年度は台風の接近も少なく、例年のように自在園へ避難することはありませんでした。10月（日中想定）と3月（夜間想定）には火災訓練、消火訓練を実施しましたが、コロナウイルス感染拡大防止のために10月は職員のみで実施し、3月には消防署職員に避難状況を確認してもらい講評をいただき今後の参考にしていきたいと思いません。12月には「シェイクアウトえひめ」で、ご入居者と職員はサイレンと共にテーブルの下に入ったり、姿勢を低くする等身を守る行動をとりました。近年まれにない大型台風の接近や、そう遠くはないと言われている南海トラフ巨大地震等、想定外の災害が起こることを考えると日頃から防災に対する意識を高め、訓練を積み重ねることにより、冷静な判断力や行動力を身に付けて早めの対応に努めていきたいと思いません。

※コロナ禍のなか、制限された生活にストレスを抱え込まないように、ご入居者とのコミュニケーションを大切にしてきました。外出すらできない状態ではありますが、それぞれの季節感を味わっていただこうとホーム独自に行事を開催し、季節を取り入れた作品づくりや飾りで雰囲気を楽しむことができました。またホーム周辺の桜やさつきの花を見に散歩したり、畑の野菜の生育を見に行ったり等、外の空気に触れることで気分転換が出来たのではないかと思います。まだまだ収束には至らず感染拡大傾向にあり、以前の生活スタイルに戻るのには時間がかかりそうですが、今だからこそできることを考え、取り組んでいきたいと思いません。今後もご入居者の体調管理と安全に配慮し、自身の健康管理で一人ひとりが持ち込まない、うつさないことを自覚し感染予防に努めていきます。

3名の職員が喀痰吸引・経管栄養等の研修を自在園で実施させていただき終了することができました。医療ニーズに応えられるよう努めていきます。

## 介護度・年齢別利用者の状況

令和3年4月1日調査

介護度 \ 年齢	75～79	80～84	85～89	90～100	計
要介護1	1	2	2		5
要介護2		1	1	2	4
要介護3		2	3	2	7
要介護4				1	1
要介護5				1	1
計	1	5	6	6	18

※平均年齢 86.7歳 ※平均介護度 2.38

## 介護度別利用者状況

令和3年4月1日調査

月	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		計	
	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数
4	4	120	6	180	5	128	2	60	1	30	18	518
5	4	124	6	186	6	106	2	55	1	31	19	502
6	4	120	6	180	5	150	2	30	1	30	18	510
7	5	155	6	183	6	186	1	31	0	0	18	555
8	5	155	6	155	6	186	1	31	0	0	18	527
9	5	150	6	150	6	180	1	30	0	0	18	510
10	5	155	5	155	7	217	1	31	0	0	18	558
11	5	150	5	128	7	210	1	30	0	0	18	518
12	4	124	5	145	8	248	1	31	0	0	18	548
1	4	124	5	155	7	193	2	62	0	0	18	534
2	4	112	5	120	7	185	1	28	1	28	18	473
3	5	155	4	108	7	217	1	31	1	31	18	542
計	54	1644	65	1845	77	2206	16	450	5	150	217	6295

☆令和2年度 退居者5名（病院で死亡2名・病院で治療2名・自在園へ入所1名）  
入院者6名（誤嚥性肺炎・癌・イレウス・気胸等）

## 入院状況

令和3年4月1日調査

摘要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
当月	1-6	1-6		1-2				1-22		1-23	1-19		6-78
継続		1-9	1-26		1-31	1-26			1-10		1-11	1-15	7-128
総計	1-6	2-15	1-26	1-2	1-31	1-26		1-22	1-10	1-23	2-30	1-15	13-206

### 〔入院先〕 \* 新規入院者

内科	整形外科	泌尿器科	高知医大	県立中央	合計
4	2	0	0	0	6

### 〔疾患別入院状況〕

筋骨格系	2	悪性新生物	1	その他	0
呼吸器系	2	脳神経症	0		
泌尿器系	0	消化器系	1		

## 介護度別ショートステイ利用状況

< 認知症短期利用共同生活介護 >

令和2年度

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
介1	実人数													0
	利用日数													0
介2	実人数										1	1		2
	利用日数										16	11		27
介3	実人数			1										1
	利用日数			16										16
介4	実人数													0
	利用日数													0
介5	実人数													0
	利用日数													0
合計	実人数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3
	利用日数	0	0	16	0	0	0	0	0	0	16	11	0	43

※空床利用のみ

## 面会・外出・外泊状況

令和3年4月1日調査

月	面会			外出		外泊	
	入居者実数	回数	人員	通院	一般	人数	泊数
4	18	0	0	0	0	0	0
5	18	6	10	2	0	0	0
6	18	5	10	8	0	0	0
7	18	5	7	7	0	0	0
8	18	0	0	6	0	0	0
9	18	9	13	9	0	0	0
10	18	1	1	12	3	0	0
11	18	8	15	6	0	0	0
12	18	0	0	12	0	0	0
1	18	0	0	15	0	0	0
2	18	0	0	14	1	0	0
3	18	7	12	16	0	0	0
合計	216	41	68	107	4	0	0
月平均	18.0	3.4	5.7	8.9	0.3	0.0	0.0

### ①面会について

コロナウイルス感染防止のために面会禁止や窓越し面会、指定場所での面会等制限されることが多く、入居者やご家族にはご迷惑をおかけしました。そんな中、電話やリモート通話を利用していただきお互いに元気な声や姿を見ることができました。

### ②外出について

ドライブやご家族との外出もできず、ホームだけの生活でストレスを感じたと思いますが、周辺の散歩やユニットレクを中心に気分転換をしていただきました。

## インシデント・事故の状況

令和3年4月1日調査

月	転倒	異食	誤嚥	誤薬	行方不明	無断外出	その他	計
4								0
5								0
6								0
7								0
8								0
9								0
10								0
11							1	1
12								0
1	1							1
2								0
3								0
計	1	0	0	0	0	0	1	2

※ずり落ちと転倒による骨折が2件あり、入院となる事態でした。(2件とも町へ報告)どちらも職員がすぐ傍で見守り、付き添っていたにもかかわらず起きた事故であり、入居者の身体機能の把握とアセスメント不足によるものだと思います。前年度と比べると件数は減っていますが、常日頃から危険を予測し入居者の方が安心、安全に過せるよう努めていきたいと思えます。

## 畑の利用状況

### 【収穫野菜】

きゅうり・ゴーヤ・ブロッコリー・玉ねぎ・さつま芋

\* 季節の野菜の植え付けや生育を楽しみ、収穫できる喜びや食卓に並ぶ料理を入居者の方も満足されていました。

令和2年度 事業実績表

No.1

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
4月	1	浜口医院往診		
	3	散歩	大樹4名・職員1名	ホーム周辺
	5	花見ドライブ	大樹7名・四季7名・職員2名	町内
	9	散歩	大樹6名・職員1名	ホーム周辺
	13	大樹なんてん居室洗面所電球交換	大樹2名・四季3名・職員2名	
	20	散歩（サツキ見物）	大樹4名・職員1名	自在園駐車場他
	22	浜口医院往診		
	23	除草剤散布	職員1名	
	23	認定調査		
	23	散歩	大樹3名・職員1名	ホーム周辺
	25	口腔指導（資料のみ）		
	26	散歩	大樹2名・職員1名	ホーム周辺
5月	1	散歩	大樹3名・職員1名	ホーム周辺
	11	ホーム見学（外より）	2名	地域より
	14	炊飯器1台購入		宮下電機
	15	散歩	大樹2名・職員1名	ホーム周辺
	19	ムカデ駆除剤散布	職員1名	
	21	食器乾燥機1台購入		宮下電機
	24	散歩	大樹6名・職員2名	ホーム周辺
	27	口腔指導（資料のみ）		
28	第85回運営推進会議			
6月	1	雨樋の掃除	職員2名	
	6	畑（草刈り・整地）	職員1名	畑
	7	畑（野菜定植）	大樹4名・職員5名	畑
	12	散歩	大樹5名・職員1名	オレンジロード
	17	浜口医院往診		
	19	デジカメ1台購入		
	21	浜口医院往診		
	24	口腔指導（資料のみ）		
30	野菜収穫			
7月	7	七夕	大樹9名・四季9名・職員4名	
	9	スタッフ室倉庫天井修理		南予建設
	10	畑（草抜き）	職員1名	畑
	12	畑（草抜き）	職員2名	畑
	14	第86回運営推進会議		
	15	畑（草抜き）	職員2名	畑
	15	花植え	職員1名	プランター
	17	畑（草抜き）	職員5名	畑
	19	お話クラブ	大樹8名・四季8名	グループホーム
	22	キッチンマット2枚購入		
	23	散歩	大樹6名・職員2名	オレンジロード
	26	野菜収穫		
29	口腔指導	職員1名	あけぼのホール	
29	浜口医院往診			
8月	4	浜口医院往診		
	4	洗濯機修理		永井電器
	5	洗濯機修理		永井電器
	7	居室電気確認（かえで・いちょう）		南予建設
	17	居室電気修理（かえで・いちょう）	大樹2名・四季5名・職員1名	四国電工
	21	お話クラブ	大樹9名・四季8名	グループホーム
	22	介護支援専門員更新研修	職員1名	松山
	23	介護支援専門員更新研修	職員1名	松山
	26	口腔指導	職員1名	あけぼのホール
	27	洗濯機修理		永井電器
29	居室電気修理（かえで・いちょう）		四国電工	
31	認知症介護実践者研修	職員1名	松山	
9月	1~4	認知症介護実践者研修	職員1名	松山
	2	外部評価	調査員2名	
	11	浜口医院往診（肺炎球菌ワクチン接種）		
	15	お茶会	大樹9名	グループホーム
	16	消防設備の修理		南予総合防災
	21	敬老会	大樹9名・四季8名・施設長・職員6名	グループホーム
	22	第87回運営推進会議		
	24	お茶会	大樹9名・四季7名・職員5名	グループホーム
30	口腔指導	職員1名	あけぼのホール	

令和2年度 事業実績表

No.2

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
10月	5	非接触型体温計1本購入		
	6	足踏みペダル式消毒液設置		グループホーム玄関
	13	職員健康診断	職員8名	
	14	職員健康診断	職員6名	
	14	運動会	大樹9名・四季9名・自在園職員2名・職員5名	グループホーム
	22	日中想定避難訓練	大樹9名・四季9名・職員6名	
	22	認知症介護実践者研修	職員1名	松山
	23	畑（芋のつる取り）	職員1名	畑
	24	散歩	大樹3名・職員1名	オレンジロード
	25	芋掘り	大樹5名・四季1・職員5名	畑
	27	インターホーン故障		坂本電工
	28	口腔指導	職員1名	あけぼのホール
	29	畑（整地）	職員1名	畑
11月	3	散歩	大樹8名・職員2名	ホーム周辺
	4	インフルエンザ予防接種		
	4~5	認知症介護実践者研修	職員1名	松山
	5	公用車セレナ車検		御荘マツダモータース
	9	畑（野菜定植）	大樹6名・職員3名	畑
	9	散歩	大樹6名・職員2名	オレンジロード
	11	畑（野菜定植）	職員1名	畑
	12	干し柿づくり	四季5名・職員2名	四季の家
	14	回転モップ6本購入		ダイキ
	17	インターホーン修理		南予建設
	21	あさうみ歯科往診		
	23	文化祭	大樹9名・四季7名・職員6名	グループホーム
	24	第88回運営推進会議		
	24	認定調査	1名	
25	口腔指導（資料のみ）			
25	臭気確認		南予建設	
27	散歩	大樹9名・職員3名	ホーム周辺	
30	れもん居室入り口電気修理		南予建設・坂本電工	
12月	2	加湿器16台購入		
	5	あさうみ歯科往診		
	7	交通安全教室	職員3名	あけぼのホール
	7	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	8	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員2名	自在園
	9	散歩	大樹2名・職員1名	ホーム周辺
	11	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	12	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	13	あさうみ歯科往診		
	14	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	17	シェイクアウトえひめ	大樹9名・四季9名・職員5名	グループホーム
	19	あさうみ歯科往診		
	19	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	20	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	
	21	認定調査	2名	
	24	クリスマス会	大樹8名・四季9名・職員5名	グループホーム
	25	認定調査	1名	
26	あさうみ歯科往診			
27	門松設置		グループホーム玄関前	
28	認定調査	1名		
1月	1	新年挨拶・お屠蘇	大樹9名・四季9名・職員3名・自在園職員3名	グループホーム
	4	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	10	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	11	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	14	散歩	大樹2名・職員1名	ホーム周辺
	16	散歩	大樹4名・職員1名	ホーム周辺
	16	サイドテーブル2台		
	18	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	19	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	20	散歩	大樹4名・職員1名	ホーム周辺
23	あさうみ歯科往診			
24	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園	
25	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園	

令和2年度 事業実績表

No.3

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
1月	25	認定調査	2名	
	25	不審者対応	職員4名	あけぼのホール
	27	認定調査	2名	
	27	口腔指導(資料のみ)		
	28	バリカン購入		宮下電機
	30	あさうみ歯科往診		
2月	31	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	1	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	2	節分	大樹6名・四季4名・職員3名	グループホーム玄関
	3	認定調査	2名	
	5	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員2名	自在園
	6	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	
	6	散歩	大樹2名・職員1名	ホーム周辺
	7	第89回運営推進会議		
	10	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	15	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	16	浜口医院往診		
	20	散歩	大樹7名・職員2名	ホーム周辺
	22	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	23	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	24	口腔指導(資料のみ)		
28	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園	
3月	6	畑(草抜き)	職員2名	畑
	8	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	10~11	職員健康診断	職員13名	
	11	野菜の収穫	大樹2名・職員1名	畑
	11	畑(草抜き)	職員1名	あけぼのホール
	11	散歩	大樹5名・職員2名	オレンジロード
	12	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	14	散歩	大樹4名・職員1名	あけぼのホール
	16	喀痰吸引・経管栄養等の研修	職員1名	自在園
	17	スマプロ会	職員1名	愛南町役場
	24	散歩	大樹3名・職員1名	ホーム周辺
	24	口腔指導(資料のみ)		
	26	夜間想定避難訓練	大樹9名・四季8名・職員2名	グループホーム
28	お茶会	大樹9名・四季8名・職員5名	グループホーム	
30	散歩	大樹9名・職員2名	ホーム周辺	
		浄化槽点検 年間4回	滝野産業	
		消防設備点検 年間2回	南予総合防災	

# 令和2年度 居宅介護支援事業所自在園事業報告書

法人の経営理念に基づき、ご利用者が住み慣れた愛南町で、その人らしく自立した生活を継続していただけるよう、ご利用者の有する力を活かし、身体的・心理的・社会的な状況を把握、居宅サービス計画の作成を支援することにより、適切な居宅サービスの提供が確保されるよう、居宅サービス提供事業者、愛南町地域包括支援センター等との連絡調整に努めました。令和2年度の活動についての詳細は以下の通りです。

## 1. ご利用者・ご家族の在宅における生活意向を考慮し、自立支援の視点に立った居宅サービス計画を作成します

- ① コロナウイルス感染蔓延防止のため訪問自粛要請が愛南町よりあったため、令和2年4月のモニタリング訪問については、感染症対策を行った上で、ご利用者宅を訪問した際、面談時間や面談場所に配慮しながらモニタリングを行いました。5月以降については、コロナウイルスの感染症対策を行いながら居宅の訪問を行いました。
- ② ご利用者の意思を尊重し、ご利用者の自己実現や、生きがいを持ち、自分らしい生活を創っていくために、ご利用者の立場に立った居宅介護サービス計画作成に努めました。
- ③ モニタリング訪問を行い居宅サービス計画の目標に沿って、サービスの質が保たれているか、適切に提供されているか、管理や評価、記録を行いました。
- ④ ご利用者の状態について定期的に再評価を行い、状態の変化等に応じて、居宅サービス計画の変更を行いました。要介護認定区分変更申請については6件実施しました。
- ⑤ 令和2年度は感染症対策を行ったうえで、ご利用者の居宅において、本人、ご家族、関係サービス事業所参加のもとサービス担当者会議を実施し、情報、意見の交換を行いました。サービス事業所が不参加の場合は文書による照会をいただき、共有に努めました。

## 2. プライバシーに配慮し情報を提供します

- ① 地域のサービス事業者等に関するサービスの種類、内容、利用料等の情報を把握し、必要時には適切な情報提供を行いました。また、プライバシーに配慮しながら、必要な情報については居宅介護サービス事業者、及び各施設等へ必要な情報提供を行いました。

## 3. 情報の共有化を図り、サービスの向上へとつなげます

- ① 法人の感染症対策のもと、安全に業務を行うことができるよう居宅支援事業所内でも感染症対策について検討を行いご利用者やご家族が安心して相談できるよう配慮しました。
- ② コロナウイルス蔓延防止のため、ご利用者や家族の状況等を把握した場合は、プライバシーに配慮しながら必要な情報を各事業所へ提供し、蔓延防止のための対策について検討を行いました。
- ③ 介護支援専門員連絡会へ6回参加し、愛南町包括支援センターとの連携を図りました。
- ④ 新規サービス利用時や、体調変化等による新サービス導入時、また介護保険認定更新時には、サービス担当者会議等の開催、必要時にはその都度きめ細かく連絡をとり、各関係機関、居宅介護サービス事業者等と情報の共有化を図りました。
- ⑤ 毎週1回計50回居宅会議を開催し、事業所内で業務内容の検討、各サービス事業所の情報確認、介護保険に関する情報、事例検討を行うことでサービスの向上に努めました。
- ⑥ 主治医との連携を図るため、県立南宇和病院で実施された、つなぐつながるミーティングに3回参加し、ご利用者の情報共有と退院後の支援について検討を行いました。また、ご利用者の入院時には情報提供書を提出、退院前には退院時カンファレンスに参加し連携に努めま

した。医療系サービスを居宅サービス計画に位置付けた場合には、主治医に居宅サービス計画を交付し、主治医との情報共有と連携に努めました。

- ⑦居宅ご利用者に対する防災時マニュアルの作成とリストの見直しを行い、防災に対する備えを行い、職員間で防災意識の共有を行いました。

#### 4. 苦情への迅速な対応します

- ①ご利用者の意思を尊重し、ご利用者の立場に立った居宅介護サービス計画作成に努めました。その結果苦情はありませんでした。インシデントは2件あったため業務の改善を実施しました。

#### 5. 職員の資質向上に取り組めます

- ①施設内研修会（回覧）、居宅内研修については12回実施し、研鑽を重ねました。
- ②愛南町介護支援専門員連絡会へは4回、研修会には2回参加し研鑽しました。  
愛南町主任介護支援専門員連絡会に4回参加し、あいなんネット通信の発行や研修の企画、実施を行い、介護支援専門員の活動支援を行いました。
- ③介護支援専門員実務研修における見学実習の受け入れ施設として、2月3日から5日の3日1名の見学実習を行いました。
- ④医師会居宅介護支援事業所と7月、愛南町社会福祉協議会居宅介護支援事業所と11月、の計2回事例検討会を実施し、質の高いケアプランの作成に努めました。また、居宅内でも5月と9月の2回ケアプランチェックを行い質の向上への取り組みを実施しました。
- ⑤10月22日愛南町による実地指導と事業所訪問があり、上記①～④までの取組を行った結果、大きな指摘事項等はありませんでした。

#### 6. 新規利用者の受け入れに努めます

- ①令和2年度のサービス計画作成利用者数は1,569名、1ヶ月の平均利用者数は130.7名、令和元年度の1,599名と比較し30名の減となりました。介護支援専門員1名あたりの月平均利用者数は32.7名でした。2年度は介護支援専門員の交代があり、新規利用者の受け入れが難しい状態からのスタートであったため、利用者数を増やすことができず、利用者減となりました。3年度は愛南町地域包括支援センターや各サービス事業所等との連携を密にとり、新規利用者の受け入れに努めていきます。

#### 7. 介護予防ケアマネジメントに取り組めます

- ①愛南町から委託を受け、介護予防ケアマネジメントに取り組んでいます。令和2年度の利用者数は延べ268名でした。内訳は介護予防プランが138名、ケアプランAが130名でした。利用者数については、元年度と比較して51名の減となりました。介護と同様に介護支援専門員の交代により新規利用者の受け入れが難しかったため、利用人数減となりました。今後も愛南町の指導のもと、ご利用者の自立支援実現のために予防プラン、ケアプランAの作成を行っていきます。



## ケアプラン作成状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R1年度	増減
利用者人数	120	117	123	128	127	134	136	136	134	138	140	136	1569	1599	-30
介護支援専門員1名あたりの平均利用人数	30	29.3	30.8	31.8	31.8	33.3	34	34	33.3	34.5	35	34	32.7	33.3	0.2

## エリア別ケアプラン作成状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R1年度	増減
御荘地区	要介護1	13	12	13	14	16	19	18	18	20	20	19	20	202	164	38
	要介護2	15	13	14	15	14	14	12	13	13	14	15	14	166	152	14
	要介護3	9	10	10	10	11	11	10	9	9	10	9	8	116	112	4
	要介護4	4	5	6	6	5	6	7	7	7	9	8	7	77	58	19
	要介護5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7	12	-5
	合計	42	41	43	45	46	50	47	47	49	53	54	51	568	498	70
城辺地区	要介護1	16	18	19	20	20	18	20	20	16	14	14	14	209	236	-27
	要介護2	12	11	12	13	13	16	17	17	17	19	21	22	190	195	-5
	要介護3	13	12	12	11	10	12	12	11	11	10	10	9	133	112	21
	要介護4	2	2	3	2	2	3	3	2	3	3	3	4	32	49	-17
	要介護5	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	7	16	-9
	合計	43	43	46	46	45	50	53	51	48	47	49	50	571	608	-37
西海地区	要介護1	7	6	8	7	7	7	8	7	7	6	6	6	82	93	-11
	要介護2	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	3	3	26	21	5
	要介護3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	15	14	1
	要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	-4
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	-5
	合計	9	8	10	10	10	10	11	11	11	11	11	11	123	137	-14
一本松地区	要介護1	11	11	11	10	10	11	9	10	9	10	9	8	119	142	-23
	要介護2	2	2	1	2	2	2	4	4	4	4	5	5	37	19	18
	要介護3	3	3	4	4	3	2	3	3	3	3	3	2	36	43	-7
	要介護4	3	2	2	3	3	1	1	3	3	3	2	2	28	52	-24
	要介護5	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9	3	6
	合計	19	18	18	20	19	17	18	21	20	21	20	18	229	259	-30
内海地区	要介護1	3	3	3	4	3	3	3	3	2	2	2	2	33	32	1
	要介護2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	2	2	2	29	32	-3
	要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護4	2	2	1	1	1	1	1	0	1	2	2	2	16	33	-17
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	7	7	6	7	7	7	7	6	6	6	6	6	78	97	-19
合計	120	117	123	128	127	134	136	136	134	138	140	136	1569	1599	-30	

## 住宅改修実施状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	1	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	5
改修費	28,800	0	0	0	0	123,800	57,800	0	0	0	0	0	210,400

## 福祉用具購入状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	0	1	2	1	1	1	0	0	0	0	2	1	9
物品数	0	1	2	1	1	1	0	0	0	0	3	1	10
購入費	0	20,790	24,900	7,300	18,095	13,860	0	0	0	0	80,245	22,400	187,590

## サービス利用者数

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	通所リハ	通所介護等	用具貸与	短期生活	短期療養	認知症介護	グループ	合計	R1年度	増減
4月	41	1	19	4	65	70	29	1	2	0	232	256	-24
5月	39	1	19	5	66	69	28	1	2	0	230	266	-36
6月	43	1	20	6	69	74	31	1	2	1	248	264	-16
7月	43	1	23	6	69	74	38	1	2	0	257	278	-21
8月	41	1	23	5	69	74	38	0	3	0	254	275	-21
9月	47	1	27	5	75	76	35	0	3	0	269	269	0
10月	45	1	29	6	75	77	36	1	3	0	273	261	12
11月	45	1	27	6	73	77	39	1	4	0	273	270	3
12月	43	1	27	6	75	78	40	1	3	0	274	269	5
1月	44	1	28	5	79	78	39	0	3	1	278	259	19
2月	44	1	27	6	82	78	41	0	2	1	282	266	16
3月	46	2	26	5	77	80	35	1	2	0	274	244	30
合計	521	13	295	65	874	905	429	8	31	3	3144	3177	-33

(実人数)

## サービス利用単位数

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	通所リハ	通所介護	用具貸与	短期生活	短期療養	認知症介護	グループ	合計	R1年度	増減
4月	203,379	8,792	65,849	30,065	366,383	80,417	308,610	15,705	6,536	0	1,085,736	1,220,711	-134,975
5月	205,991	11,304	67,326	32,221	376,074	78,016	292,114	18,320	8,901	0	1,090,267	1,302,587	-212,320
6月	229,123	11,304	77,729	40,442	431,371	81,656	271,380	9,996	12,341	13140	1,178,482	1,249,066	-70,584
7月	225,121	10,048	93,561	36,778	444,419	83,516	330,693	17,455	12,296	0	1,253,887	1,314,036	-60,149
8月	213,115	11,304	94,617	37,915	418,472	87,399	327,635	0	20,688	0	1,211,145	1,306,053	-94,908
9月	229,804	11,304	100,233	32,106	449,658	89,205	291,871	0	15,624	0	1,219,805	1,244,247	-24,442
10月	222,825	10,048	113,534	46,670	472,147	90,193	336,066	2,182	14,048	0	1,307,713	1,270,674	37,039
11月	232,895	10,048	99,959	42,440	430,400	89,154	363,674	6,254	19,439	0	1,294,263	1,232,812	61,451
12月	235,904	11,304	106,600	32,712	470,721	89,907	404,513	8,748	16,599	0	1,377,008	1,238,935	138,073
1月	232,413	8,792	99,394	29,194	421,220	92,052	346,447	0	13,645	13632	1,256,789	1,187,014	69,775
2月	215,540	8,415	101,786	35,298	464,590	94,917	350,409	0	21,673	8520	1,301,148	1,155,831	145,317
3月	246,678	15,072	114,318	33,053	513,416	95,723	213,295	11,420	14,922	0	1,257,897	1,151,374	106,523
合計	2,692,788	127,735	1,134,906	428,894	5,258,871	1,052,155	3,836,707	90,080	176,712	35292	14,834,140	14,873,340	-39,200

(1単位は10円)

## 予防ケアプラン作成状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R1年度	増減
利用人数	23	23	21	21	23	23	23	23	23	23	21	21	268	321	-53
介護支援専門員1名あたりの平均利用人数	5.8	5.8	5.3	5.3	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.3	5.3	5.6	6.6	-1

## 介護予防ケアプラン作成状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R1年度	増減	
御荘	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	-4	
	要支援2	3	3	3	3	3	4	4	4	4	5	3	3	42	45	-3
城辺	要支援1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	24	0
	要支援2	4	4	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	31	44	-13
西海	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	28	23	5
内海	要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	-7
一本松	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	12	-11
合計	13	12	11	11	11	11	11	11	12	13	11	11	138	171	-33	

## ケアプランA 作成状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R1年度	増減
御荘	要支援1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	14	15	-1
	要支援2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	26	28	-2
城辺	要支援1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3	15	-12
	要支援2	2	2	3	3	4	5	5	5	4	4	3	3	43	25
西海	要支援1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	12	-9
	要支援2	0	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1	1	17	11
内海	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	-9
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一本松	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	2	3	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	24	35
合計	10	11	10	10	12	12	12	12	11	10	10	10	130	150	-20

# 研修状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	研修 会議	研修・会議場所
2020年4月6日	居宅会議	自在園居宅
4月13日	居宅会議	自在園居宅
4月22日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
4月27日	居宅会議	自在園居宅
5月7日	居宅会議	自在園居宅
5月11日	居宅会議	自在園居宅
5月18日	居宅会議	自在園居宅
5月25日	居宅会議	自在園居宅
6月2日	居宅会議	自在園居宅
6月9日	居宅会議	自在園居宅
6月15日	居宅会議	自在園居宅
6月23日	居宅会議	自在園居宅
6月29日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
7月2日	なんぐん館合同研修	なんぐん館
7月7日	居宅会議	自在園居宅
7月13日	居宅会議	自在園居宅
7月17日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
7月20日	居宅会議	自在園居宅
7月22日	つながつながるミーティング	県立南宇和病院
7月27日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
8月4日	居宅会議	自在園居宅
8月11日	居宅会議	自在園居宅
8月17日	居宅会議	自在園居宅
8月24日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
9月2日	つながつながるミーティング	県立南宇和病院
9月7日	居宅会議	自在園居宅
9月11日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
9月14日	居宅会議	自在園居宅
9月24日	居宅会議	自在園居宅
9月29日	居宅会議	自在園居宅
9月30日	居宅研修	自在園居宅
	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
10月5日	居宅会議	自在園居宅
10月12日	居宅会議	自在園居宅
10月19日	居宅会議	自在園居宅
10月26日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
11月2日	居宅会議	自在園居宅
11月9日	居宅会議	自在園居宅
11月10日	社協合同研修	愛南町社協
11月13日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
11月16日	居宅会議	自在園居宅

11月18日	予防ケアマネジメント研修	南予地方局
11月24日	居宅会議	自在園居宅
11月30日	居宅会議	自在園居宅
12月7日	居宅会議	自在園居宅
12月11日	愛南町介護支援専門員研修会	城辺保健センター
12月14日	居宅会議	自在園居宅
12月21日	居宅会議	自在園居宅
12月28日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
2021年1月4日	居宅会議	自在園居宅
1月12日	居宅会議	自在園居宅
1月18日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
1月25日	居宅会議	自在園居宅
2月1日	居宅会議	自在園居宅
2月3日～5日	介護支援専門員実務者見学実習	自在園居宅
2月8日	居宅会議	自在園居宅
2月12日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
2月15日	居宅会議	自在園居宅
2月22日	居宅会議	自在園居宅
2月26日	居宅研修	自在園居宅
3月3日	居宅会議	自在園居宅
3月8日	居宅会議	自在園居宅
3月15日	居宅会議	自在園居宅
3月19日	在宅医療・介護関係者研修会	愛南町御荘文化センター
3月22日	居宅会議	自在園居宅
3月29日	居宅研修	自在園居宅

**令和2年度 介護事故防止(リスクマネジメント)委員会  
身体拘束・高齢者虐待防止委員会 実績報告**

■介護事故防止(リスクマネジメント)委員会

月日	参加人数	事業所	内容
4/17	13名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 「運転中の注意に偏りはありませんか～注意の偏りによって起こる見落とし～」 (2020年4月BGMメールニュース)
4/17	14名	ユニット型個室	
5/21	9名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
5/21	10名	従来型多床室	
6/8	全職員	職員研修会 ※感染対策のため文書にて回覧	「令和元年度インシデント・事故の状況」 「安心マニュアル～服薬管理～」 「安心マニュアル～行方不明時捜索～」
6/18	12名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
6/18	9名	ユニット型個室	
7/16	9名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 「誰の目にも危険とわかる介助方法による事故～ヒヤリハット活動では防げない～」 (2020年6月BGMメールニュース)
7/16	11名	従来型多床室	
8/18	11名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 「長野佑紀弁護士のQ&A～介護施設の法律実務～」
8/18	11名	ユニット型個室	
9/15	8名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
9/15	12名	従来型多床室	
10/16	12名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
10/16	10名	ユニット型個室	
11/9	全職員	職員研修会 ※感染対策のため文書にて回覧	「介護施設のリスク管理 リスクマネジメント」
11/16	9名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 介護事故予防(リスクマネジメント)に関する指針について
11/16	12名	従来型多床室	
12/17	14名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 「物品破損事故報告書」について
12/17	10名	ユニット型個室	
1/18	9名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 安心マニュアルの見直しについて
1/18	11名	従来型多床室	
2/15	11名	従来型多床室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 「車両事故報告書」の様式変更について 安心マニュアルの見直しについて
2/15	10名	ユニット型個室	
3/17	11名	ユニット型個室	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 令和3年度介護報酬改定について
3/17	12名	従来型多床室	

※毎月、各ユニットで検証し再発防止に努め、検証内容については各ユニットへ回覧と委員会にて報告し共有。

■評価・反省

令和2年度の「インシデント・事故申出書」の件数は39件(そのうち受診は19件)発生し、愛南町や南予地方局へも10件を報告した。「ひやり報告書」の件数は540件。インシデント・事故の発生内容・再発防止策については、その都度、各ユニットへの回覧や毎月の委員会でも情報共有し再発防止に努めた。職員研修会(回覧)や委員会できになる事例の確認・検討や記事等を紹介し意識の向上に努めた。指針やマニュアルの見直しも行った。

■身体拘束・高齢者虐待防止委員会

月日	参加人数	事業所	内 容
4/17	13名	従来型多床室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について
4/17	14名	ユニット型個室	
5/21	9名	ユニット型個室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 施設・事業所における高齢者虐待防止テキスト ・高齢者虐待の考え方
5/21	10名	従来型多床室	
6/8	全職員	職員研修会 ※感染対策のため文書にて回覧	「身体拘束・高齢者虐待防止について」 (施設・事業所における高齢者虐待防止テキスト)
6/18	12名	従来型多床室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について
6/18	9名	ユニット型個室	
7/16	9名	ユニット型個室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について
7/16	11名	従来型多床室	
8/18	11名	従来型多床室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 身体拘束・高齢者虐待防止に関する指針・規程の見直しについて
8/18	11名	ユニット型個室	
9/15	8名	ユニット型個室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 身体拘束・高齢者虐待防止に関する指針・規程・要領の見直しについて
9/15	12名	従来型多床室	
10/16	12名	従来型多床室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 身体拘束・高齢者虐待防止に関する要領の見直しについて 3. 身体拘束及び虐待等の対応の再確認について（全国老協より）
10/16	10名	ユニット型個室	
11/9	全職員	職員研修会 ※感染対策のため文書にて回覧	「その人らしさ」を大切にされたケアを目指して －施設・事業所で高齢者虐待に取り組む皆様へ－ 高齢者虐待防止のセルフチェックリスト 身体拘束せずに事故を防ぐ方法－身体拘束につながる不適切なケアをなくす取組－
11/16	9名	ユニット型個室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について
11/16	12名	従来型多床室	
12/17	14名	従来型多床室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について
12/17	10名	ユニット型個室	
1/18	9名	ユニット型個室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 安心マニュアルの見直しについて
1/18	11名	従来型多床室	
2/15	11名	従来型多床室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 安心マニュアルの見直しについて
2/15	10名	ユニット型個室	
3/17	11名	ユニット型個室	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 令和3年度介護報酬改定について
3/17	12名	従来型多床室	

※毎月、委員会にて身体拘束・高齢者虐待、不適切ケアなどの事例がないか確認した。

■評価・反省

今年度、身体拘束は0件。毎月の委員会では、虐待と考えられる事例や不適切ケアと考えられる事例の確認をし、虐待に該当しなくても普段の業務で気になったことを話し合い、気軽に話し合える環境作りに努めた。その他「施設・事業所における高齢者虐待防止テキスト」の活用や関連する記事の紹介等で知識や意識の向上に努めた。指針・規程・要領・マニュアルの見直しも行った。引き続き尊厳のある生活が送れるよう身体拘束ゼロの継続や虐待・不適切ケアの認識を強化していく。

## 令和2年度 感染症予防委員会報告書

### 1 委員会・研修会等

開催日	会議名等	参加者	内 容
R2.04.17 (10:00~11:00)	ケアサービス会議	13名	・感染症の状況 ・感染症対策 他
R2.04.23 (11:35~12:30)	感染症予防委員会	5名	・新型コロナウイルス予防対策
R2.04.24	管理者会議		・感染症対策について
R2.05.21 (14:30~15:04)	ケアサービス会議	10名	・愛媛県感染症(新型コロナウイルス)の状況 ・自在園感染者の状況 ・感染症対策について 他
R2.05.25	管理者会議		・新型コロナウイルス感染症予防対策(新たな決定事項) ・消毒薬, マスク使用 他
R2.06.08	職員研修会	資料回覧	・食中毒について
R2.06.18 (9:40~10:40)	ケアサービス会議	13名	・新型コロナウイルス感染症予防 対策(検討項目)
R2.06.25	管理者会議		・新型コロナウイルス感染症に伴う特例取り扱いについて
R2.07.10 (10:45~11:15)	感染症予防委員会	8名	・新型コロナウイルス感染症予防対策
R2.07.16 (14:30~15:25)	ケアサービス会議	13名	・新型コロナウイルス感染症予防 対策(変更・検討項目)
R2.07.22	管理者会議		・新型コロナウイルス感染症対策 ・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業について
R2.08.18 (10:00~10:50)	ケアサービス会議	12名	・新型コロナウイルス感染症予防 対策
R2.08.25	管理者会議		・新型コロナウイルス感染症予防対策
R2.09.01 (15:35~16:10)	感染症予防委員会	6名	・面会について
R2.09.15 (14:30~15:30)	ケアサービス会議	12名	・新型コロナウイルス感染症予防対策
R2.09.24	管理者会議		・新型コロナウイルス感染症予防対策 ・緊急包括支援事業について
R2.10.07	職員研修会	資料回覧	・新型コロナウイルス感染症における感染予防 ・インフルエンザ感染対策について ・床等に飛び散った吐物やふん便の処理について 他
R2.10.12 (10:30~12:00)	感染症予防委員会	13名	・新型コロナウイルス感染症予防対策
R2.10.16 (10:00~10:45)	ケアサービス会議	13名	・新型コロナウイルス感染症予防対策
R2.10.26	管理者会議		・感染症予防(厚労省通達)
R2.11.16 (14:30~15:10)	ケアサービス会議	13名	・感染症発生動向 ・感染対策について 他
R2.11.24	管理者会議		・新型コロナウイルス感染症予防対策
R2.11.24 (10:20~11:10)	感染症予防委員会	13名	・新型コロナウイルス感染症予防対策



R2. 12. 01 (15:45~16:00)	感染症予防委員会	4名	・新型コロナウイルス感染症対策 ①面会者チェックシート見直し ②来訪者チェックシート見直し
R2. 12. 12 (17:00~17:30)	感染症予防委員会	5名	・届け出について ・感染対策について 他
R2. 12. 17 (10:00~10:50)	ケアサービス会議	15名	・届け出について ・感染対策について 他
R2. 12. 24	管理者会議		・新型コロナウイルス感染症予防対策
R3. 01. 18 (14:30~15:30)	ケアサービス会議	13名	・感染症発生動向 ・今後の検討内容 ・感染症対策 ・その他
R3. 01. 22	管理者会議		・新型コロナウイルス感染症予防対策
R3. 02. 12 (14:10~14:30)	感染症予防委員会	6名	・職員及び家族の届け出について ・面会について ・インターホン面会時の注意点 ・伝達事項
R3. 02. 15 (10:00~11:20)	ケアサービス会議	13名	・職員及び家族の届け出について ・面会について ・インターホン面会時の注意点 ・伝達事項
R3. 02. 22	管理者会議		・新型コロナウイルス感染症予防対策(ワクチン, 面会, 届出) ・その他
R3. 03. 03 (11:05~12:00)	感染症予防委員会	7名	・面会について ・届け出について
R3. 03. 17 (14:30~15:55)	ケアサービス会議	13名	・面会について ・県からの感染拡大を防ぐための要請、協力依頼内容
R3. 03. 22	管理者会議		・新型コロナウイルス感染症予防対策

## 2 感染予防対策実施状況

### ① 衛生管理の徹底

- ・ R02/02/25 入居者様、職員マスク着用や面会中止継続。  
一日3回、入居者様と職員出勤前検温開始中。
- ・ R02/04/23 嘱託医師精神科 Dr 遠隔診療開始。
- ・ R02/04/24 管理者会議で新型コロナウイルス感染防止対策。感染防止に向けた自在園での取り組みを検討。
- ・ R02/05/01 機関誌自在に「ご家族の皆様へ」国や県の指針に従い施設で積極的に取り組んでいる感染対策（入居者様の対応・職員の対応・その他・今後の取り組み）について発信した。
- ・ R02/05/14 飛散感染防止のための透明シート設置。
- ・ R02/05/16 面会について（ガラス越しの面会、ビデオ連絡、看取り期間中の面会、面会者チェックシート作成）などを検討。
- ・ R02/05/17 外来者のあけぼのホールトイレ使用中止。
- ・ R02/09/04 指定場所での面会開始、面会者チェックシート作成・リモートでの面会は継続。
- ・ R02/10/05 各所入り口にフット君(足踏み式消毒スタンド)7台設置。
- ・ R02/10/12 クラブ・行事をエリア分け、ソーシャルディスタンスをとり再開。

- ・R02/11/04 入居者様・職員対象にインフルエンザワクチン接種行う。  
職員は指定日以外実施を希望の場合は、直接浜口医院へ受診しワクチン接種をおこなった。
- ・R02/11/24 愛媛県松山市に感染症拡大に伴い面会中止。リモートでの面会は継続。  
職員外出・帰省者の届け出を変更（四国外⇒四国外+松山市）
- ・R02/12/01 面会者チェックシート、来訪者チェックシートの見直し。
- ・R02/12/12 隣接の幡多地区で感染者増加しており届け出⇒指定地域外出届（県外+松山市）、指定地域からの家族等帰宅届（県外+松山市）、施設長への口頭報告（同居以外で県外在住または勤務している者に、家族が接触する場合等）を一部内容を変更した。
- ・R03/01/08 1/8より1都3県緊急事態宣言が発令。愛媛県でも感染警戒期における特別警戒期間として、特別措置法に基づく感染回避行動の徹底の要請がある。
- ・R03/01/14 新たに7府県に対して緊急事態宣言が発令された。
- ・R03/02/15 県内感染症発症率減少傾向により、職員及び家族の届け出が中予・東予地区と幡多地区以外に外出等した場合に変更。
- ・R03/03/01 愛媛県では特別警戒期間を解除。感染警戒期は継続。県より高齢者施設に感染対策を考量したうえで面会開始要請を受ける。
- ・R03/03/08 事務所玄関脇で窓越し面会再開。

## ②感染症対策備品等購入

（随時）

- ・手指アルコール消毒剤、フェースシールド、キャップ、シューズカバー、飛沫感染対策用ボード、個人用マスクフィルター、使い捨てマスク、ガウン、環境衛生消毒用霧吹き、加湿機能付き空気清浄機、センサー式体温測定機器、面会用ドアホン、インターホン

## 3 評価

- ・今年度、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い国や県からの要請により、随時委員会を開催、管理者で防止策を検討し、各部署に情報を提供・共有しながら感染症予防を徹底した。
- ・職員の外出時、家族が県外から帰宅した場合等は、外出届や健康観察表を作成し、状況や各人の体調把握に努めながら対応した。感染症の状況に応じて、届け出の見直しを検討した。
- ・ご入居者・職員は体温測定を継続して入居者は、嘱託医と連携し処置等を行い対応した。職員は、自宅待機とし随時体調を連絡し接触感染防止に努めながら体調を把握した。
- ・ご家族、面会時も窓越しでの面会を行い、面会後は各所を消毒し感染症防止に努めた。
- ・来園者に対しても体温測定のうえ、玄関先で持参品受け取り箱を設置。持参品は消毒し感染症防止に努めた。

## 4 次年度への課題・目標

- ・職員、職員家族内で感染症の発症や疑いがある場合は、報告のうえ早期に受診対応を継続し蔓延防止に努める。
- ・ご入居者・職員に感染症発症ゼロを目標に衛生管理を徹底して感染予防に努めていく。

## 令和2年度 看取り介護委員会報告書

### 1. 看取り介護ケア実績報告

氏名	年齢	看取り期間	看取り日数	診断名
(多:風) T・S	80歳	5/16 ~ 5/24	9日間	老衰
(個:夢) S・Y	92歳	6/25 ~ 6/29	5日間	老衰
(多:杜) H・K	91歳	6/25 ~ 7/ 5	11日間	老衰
(多:杜) H・T	68歳	9/18 ~ 10/ 8	21日間	慢性呼吸不全
(多:花) N・F	89歳	10/ 7 ~ 10/30	24日間	老衰
(多:風) W・H	94歳	10/30 ~ 11/ 2	3日間	老衰
(個:虹) S・W	96歳	11/ 7 ~ 11/ 8	2日間	老衰
(多:杜) S・H	89歳	11/ 9 ~ 11/26	18日間	老衰
(個:虹) N・F	103歳	1/14 ~ 2/11	29日間	老衰
(多:花) K・Y	92歳	2/24 ~ 2/28	5日間	膵臓癌

### 2. 死亡者数と死亡場所

	死亡総数	病院死亡	施設内死亡	看取り実施
ユニット型特養	8名	2名	6名	3名
従来型特養	16名	5名	11名	7名
合計	24名	7名	17名	10名

### 3. 看取り期の死亡診断

施設内死亡 17名の診断	施設内の 死亡診断数	施設内の 死亡診断割合	看取り介護実施 の死亡診断数	看取り介護実施 の死亡診断割合
老衰	14名	82%	8	80%
慢性呼吸不全	2名	11.7%	1	10%
膵臓癌	1名	5.8%	1	10%

### 4. 総括

- ① 施設で亡くなられた利用者に対する看取り介護ケアの実施割合は、ユニット型特養で約37%、従来型特養で約43%の実施率でした。
- ② 看取り介護ケア実施期間は、ユニット型特養が12日、従来型特養が約13日でした。
- ③ コロナ感染症の流行のため、看取り介護職員研修会は書面を回覧しました。
- ④ 令和3年3月29日(月)に看取り介護委員会を開催しました。
- ⑤ 嘱託医に「回復の見込みがない」と判断してもらった報告相談時期が遅く、体調の変化に伴う報告を施設内の各職種間で適時、相談を行う必要がありました。
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症に対する感染症対策での面会制限があり、普段からご家族に不便をかけることになりましたが、看取り介護ケア対象となった事例に対して人数制限や時間制限を設け対応しました。

## 令和2年度 褥瘡予防委員会報告書

### 1. 委員会

開催日	開催時間	参加人数		内 容
		従来型	ユニット型	
4月25日	16:00~16:15	4 名	4 名	・褥瘡マネジメント加算について ・前年度委員会での意見について ・褥瘡対策指針・委員会規定について
6月20日	15:00~15:45	3 名	2 名	・褥瘡マネジメント加算について ・褥瘡マネジメントマニュアルについて ・褥瘡発生予防に関する指針について ・体圧分散寝具について
7月26日	15:00~15:20	4 名	4 名	・褥瘡マネジメント加算について ・体圧分散寝具について
10月20日	15:00~15:20	5 名	6 名	・愛媛県指導監査について ・褥瘡マネジメント加算について
1月29日	15:05~15:20	7 名	9 名	・褥瘡マネジメント加算について ・安心マニュアルの見直しについて

### 2. 職場内研修会

開催日	開催時間	参加人数	内 容
7月6日 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、文書にて回覧	—	—	「褥瘡予防について」 内部講師：看護師 和田飛香

### 3. 褥瘡レベル年間発症者集計

従来型	前年度より継続発症者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
入所前発症者	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
入所後発症者	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	4
治療人数		0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	3
治癒・その他		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
月末時の人数		1	1	2	2	2	2	1	2	1	1	0	1	
ユニット型	前年度より継続発症者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
入所前発症者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入所後発症者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
治療人数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
治癒・その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月末時の人数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
備考	前年度からの継続発症者なし・新たな発症者(従来型4名)・入所前からの発症者(従来型1名)。 未治癒状態での死亡退所(従来型1名)・治癒者(従来型3名)。 以上の経過により、令和2年3月31日時点での発症者1名。													

※年間合計の入所後の発症者数は再発した場合も含む。治癒、その他の数については一般退所、死亡退所も含む。

### 4. 評価・課題

- ・食欲低下や摂食嚥下不良による低栄養状態や、体調低下から体重減少(骨突出状態)・自力動作能力の低下・感覚障害に陥り、摩擦やズレにより褥瘡が発症しやすくなる入居者がおられた。
- ・食事摂取状況や栄養状態を把握し、栄養補助食品の提供(メイバランスミニ・エンジョイゼリー等)や、食事形態の工夫・食事姿勢やポジショニングの調整を行い、食事摂取量や栄養状態の改善に努めた。
- ・今年度は従来型特養では5名の褥瘡発症(うち1名は入所前からの発症)がみられた。3名の入居者が治癒され、ユニット型特養での褥瘡発症はなかった。
- ・褥瘡発症者に対しては、専門医受診や嘱託医への報告・診察を行い、指示・薬剤処方を受け、褥瘡の早期治療に努めた。
- ・来年度より、褥瘡マネジメント加算の取得が開始となり、機能訓練指導員も雇用されるため、発症率0%を達成できるように多職種と協力し、褥瘡予防に努めていく。
- ・今後も個別の状態に応じた、体圧分散用具の選択や体位交換、ポジショニング等を行い褥瘡予防を継続し、サポートしていく。
- ・適切で効果のある委員会運営が行えるよう、計画的な取り組みに努めていく。

# 令和2年度 機能訓練委員会報告書

## 1. 令和2年度リハビリ稼働・集計の実績(事業所別)

### 《従来型》

	① 関 可 節 訓 練 域	② 姿 勢 訓 保 持	③ 滑 車 運 動 器	④ ナ ト ベ レ ダ ル	⑤ 起 立 訓 練	⑥ 自 車 操 椅子	⑦ 歩 行 訓 練	⑧ 体 操	⑨ 口 腔 体 操	⑩ 作 業 療 法	⑪ 音 楽 療 法	⑫ 言 語 療 法
R2年 4月	32人 892回	39人 979回	32人 9860回	7人 970分	35人 14875回	23人 71370m	18人 128071m	27人 120回	5人 414回	28人 413回	0人 0回	5人 145回
R2年 5月	32人 897回	39人 984回	32人 9340回	7人 945分	35人 14869回	23人 71580m	18人 128451m	27人 118回	5人 416回	28人 413回	0人 0回	5人 145回
R2年 6月	32人 892回	39人 979回	32人 8660回	7人 945分	35人 14687回	23人 70920m	18人 127791m	28人 111回	5人 415回	28人 406回	0人 0回	5人 145回
R2年 7月	32人 897回	39人 959回	31人 8910回	7人 945分	35人 14401回	23人 74320m	18人 119671m	28人 110回	5人 416回	27人 384回	0人 0回	5人 145回
R2年 8月	32人 958回	38人 991回	32人 34760回	7人 1395分	36人 16421回	23人 81320m	19人 126125m	29人 118回	5人 490回	28人 490回	0人 0回	4人 118回
R2年 9月	33人 947回	37人 987回	31人 34160回	6人 1395分	34人 16883回	23人 81470m	17人 126730m	27人 102回	6人 426回	28人 525回	0人 0回	4人 118回
R2年 10月	34人 962回	37人 991回	30人 34060回	6人 1395分	34人 17025回	23人 81870m	17人 125130m	27人 100回	6人 428回	28人 520回	0人 0回	4人 118回
R2年 11月	34人 971回	37人 978回	30人 64160回	6人 1395分	34人 16949回	23人 86820m	17人 127630m	27人 100回	6人 408回	28人 517回	0人 0回	4人 118回
R2年 12月	34人 985回	37人 991回	30人 34330回	6人 1395分	34人 17025回	23人 81920m	17人 127230m	27人 99回	6人 428回	28人 522回	0人 0回	4人 118回
R3年 1月	34人 989回	37人 991回	30人 33960回	6人 1395分	34人 16651回	23人 77970m	17人 125960m	27人 92回	6人 428回	29人 511回	0人 0回	4人 118回
R3年 2月	34人 971回	37人 979回	30人 34160回	6人 1395分	34人 16107回	23人 79820m	17人 125990m	27人 104回	6人 422回	29人 549回	0人 0回	4人 118回
R3年 3月	34人 989回	37人 991回	30人 34460回	6人 1395分	34人 16091回	23人 80920m	17人 125320m	27人 110回	6人 428回	29人 547回	0人 0回	4人 118回
R2年度 総集計	397人 11350回	453人 11800回	370人 340820回	77人 14965分	414人 191984回	276人 940300m	210人 1514099m	328人 1284回	67人 5119回	338人 5797回	0人 0回	52人 1524回
R2年度 月平均稼働	33.1人 945.8回	37.8人 983.3回	30.8人 28,401.7回	6.4人 1,247.1分	34.5人 15,998.7回	23.0人 78,358.3m	17.5人 126,174.9m	27.3人 107.0回	5.6人 426.6回	28.2人 483.1回	0.0人 0.0回	4.3人 127.0回

### 《ユニット型》

	① 関 可 節 訓 練 域	② 姿 勢 訓 保 持	③ 滑 車 運 動 器	④ ナ ト ベ レ ダ ル	⑤ 起 立 訓 練	⑥ 自 車 操 椅子	⑦ 歩 行 訓 練	⑧ 体 操	⑨ 口 腔 体 操	⑩ 作 業 療 法	⑪ 音 楽 療 法	⑫ 言 語 療 法
R2年 4月	19人 541回	23人 629回	25人 24850回	3人 550分	23人 13960回	19人 30100m	7人 12176m	3人 30回	11人 616回	14人 146回	1人 30回	1人 30回
R2年 5月	19人 566回	24人 624回	25人 27230回	3人 215分	23人 13131回	19人 27300m	7人 10265m	3人 31回	12人 553回	14人 140回	1人 31回	1人 31回
R2年 6月	19人 562回	24人 619回	25人 31500回	3人 180分	23人 13141回	19人 32260m	7人 10165m	3人 30回	12人 526回	14人 137回	1人 30回	1人 24回
R2年 7月	20人 594回	24人 651回	23人 33080回	3人 175分	24人 13425回	18人 32460m	7人 10060m	3人 0回	11人 529回	13人 138回	1人 31回	1人 27回
R2年 8月	20人 598回	24人 648回	23人 32930回	3人 240分	24人 13379回	18人 33080m	7人 10060m	3人 0回	12人 529回	13人 120回	2人 31回	1人 31回
R2年 9月	24人 668回	25人 720回	20人 20790回	3人 500分	23人 13494回	15人 28160m	6人 10298m	3人 2回	10人 512回	10人 182回	1人 30回	1人 30回
R2年 10月	24人 734回	25人 765回	19人 30850回	3人 335分	22人 13331回	14人 26180m	6人 9106m	3人 3回	10人 527回	11人 178回	1人 31回	2人 62回
R2年 11月	20人 592回	24人 649回	24人 30380回	3人 180分	24人 13681回	19人 37240m	7人 10060m	3人 0回	12人 526回	12人 68回	1人 30回	1人 30回
R2年 12月	23人 682回	25人 705回	21人 24170回	3人 275分	23人 14353回	16人 39750m	6人 11682m	3人 4回	10人 527回	10人 155回	1人 31回	2人 62回
R3年 1月	20人 598回	25人 655回	23人 27880回	3人 115分	24人 13379回	18人 34820m	7人 10060m	2人 0回	11人 529回	12人 80回	1人 31回	1人 31回
R3年 2月	20人 580回	25人 658回	23人 26580回	3人 110分	24人 13405回	18人 31490m	6人 10060m	2人 0回	11人 511回	12人 72回	1人 28回	1人 28回
R3年 3月	21人 628回	25人 668回	23人 25830回	3人 165分	24人 13252回	18人 31870m	6人 10060m	2人 0回	12人 563回	12人 48回	1人 31回	1人 31回
R2年度 総集計	249人 7343回	293人 7991回	274人 336070回	36人 3040分	281人 161931回	211人 384710m	79人 124052m	33人 100回	134人 6448回	147人 1464回	13人 365回	14人 417回
R2年度 月平均稼働	20.8人 611.9回	24.4人 665.9回	22.8人 28,005.8回	3.0人 253.3分	23.4人 13,494.3回	17.6人 32,059.2m	6.6人 10,337.7回	2.8人 8.3回	11.2人 537.3回	12.3人 122.0回	1.1人 30.4回	1.2人 34.8回

## 2. 令和2年度リハビリ稼働・集計の実績(従来型・ユニット型総集計)

	① 関可節 訓練域	② 姿勢 訓練保持	③ 滑車 運動 訓練器	④ ナトペ レール	⑤ 起立 訓練	⑥ 自車 操椅子	⑦ 歩行 訓練	⑧ 体操	⑨ 口腔 体操	⑩ 作業 療法	⑪ 音楽 療法	⑫ 言語 療法
従来型 総集計	397人 11350回	453人 11800回	370人 340820回	77人 14965分	414人 191984回	276人 940300m	210人 1514099m	328人 1284回	67人 5119回	338人 5797回	0人 0回	52人 1524回
ユニット型 総集計	249人 7343回	293人 7991回	274人 336070回	36人 3040分	281人 164901回	211人 384710m	79人 124052m	33人 100回	134人 6448回	147人 1464回	13人 365回	14人 417回
総合集計	646人 18693回	746人 19791回	644人 676890回	113人 18005分	695人 356885回	487人 1325010m	289人 1638151m	361人 1384回	201人 11567回	485人 7261回	13人 365回	66人 1941回
総合 月平均稼働	53.8人 1,557.8回	62.2人 1,649.3回	53.7人 56,407.5回	9.4人 1,500.4分	57.9人 29,740.4回	40.6人 110,417.5m	24.1人 136,512.6m	30.1人 115.3回	16.8人 963.9回	40.4人 605.1回	1.1人 30.4回	5.5人 161.8回

## 3. 活動

開催日	参加人数	会議	内容
7/16	13名	ケアサービス会議 (従来型)	・リハビリ集計
7/16	10名	ケアサービス会議 (ユニット型)	・リハビリ集計
10/16	13名	ケアサービス会議 (従来型)	・リハビリ集計
10/16	11名	ケアサービス会議 (ユニット型)	・リハビリ集計
1/18	10名	ケアサービス会議 (ユニット型)	・リハビリ集計
2/15	13名	ケアサービス会議 (従来型)	・リハビリ集計

## 4. 評価

- ・多職種の協力(ケアワーカー、生活相談員、看護職員)によりリハビリ提供(稼働・集計表参照)にて活動量・歩行能力・生活動作能力の維持に努めたが、加齢や体調の変化に伴う能力低下もみられた。また、転倒等の事故により骨折も数件あった。
- ・個別リハビリの支援に努めたが、項目によっては支援不足もありました。
- ・活動量の少ない入居者や、疾患・全身状態によって寝たきり状態となっている入居者の拘縮予防として多職種と連携を図りながら、臥床・離床時のポジショニング・シーティングに取り組んだ。

## 5. 課題

- ・機能訓練の目的、意義と当施設の体制を考慮しながら、体制整備、知識向上を図り、各入居者の機能向上・維持により一層努める。
- ・感染症対策として他者との接触を制限した上でより安全で安心できるリハビリ提供環境の整備・工夫も課題。
- ・知識向上、手技習得、マニュアル化を図り、対象者の生活・活動能力により密着したリハビリ提供が望まれる。

## 令和2年度 摂食・口腔ケア委員会活動報告

### 1.委員会

	開催日時	参加人数	内容
第1回	4月25日(土) 14:30~14:55	多床室:2名 個室:5名 兼務:3名	・委員会の活動内容と担当について ・新型コロナウイルス感染症予防対策について
第2回	7月20日(月) 14:30~15:00	多床室:2名 個室:4名 兼務:3名	・ミールラウンドの再開について ・経口維持加算対象者以外の個別アセスメントの作成時期について ・水分補給について
第3回	11月20日(金) 14:30~15:00	多床室:2名 個室:3名 兼務:3名	・口腔ケア・個別アセスメント票の様式見直しについて ・個別アセスメント実施確認表の配布について ・口腔ケア指導について
第4回	1月27日(水) 14:45~15:30	多床室:3名 個室:2名 兼務:3名	・口腔アセスメントについて ・安心マニュアルの見直しについて
第5回	3月11日(木) 14:30~15:10	多床室:4名 個室:4名 兼務:2名	・令和2年度の評価・反省について ・来年度の課題について

### 2.口腔衛生維持管理に係る課題・指導日

開催日時	参加人数	議題
4月25日(水) 14:55~15:05	多床室:3名 個室:5名 兼務:2名 GH:1名	口腔ケアの目的とチェックポイント ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。資料による助言にて実施。
5月27日(水) 14:35~14:45	多床室:4名 個室:4名 兼務:2名 GH:1名	介護職員が最低限行うべき口腔ケアの基準 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。資料による助言にて実施。
6月24日(水) 15:30~15:40	多床室:4名 個室:4名 兼務:1名 GH:1名	口腔マッサージ ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。資料による助言にて実施。
7月29日(水) 15:25~15:50	多床室:4名 個室:3名 兼務:2名 GH:1名	喉を鍛えて誤嚥性肺炎を防ぐ ~のど上げ体操~
8月26日(水) 15:30~15:50	多床室:4名 個室:4名 兼務:1名 GH:1名	意思疎通が図りにくい方の口腔ケア
9月30日(水) 15:40~15:50	多床室:4名 個室:4名 兼務:1名 GH:1名	開口してくれない人へのアプローチ方法
10月28日(水) 15:30~15:50	多床室:4名 個室:3名 兼務:1名 GH:1名	実技指導:介護抵抗がみられる方への口腔ケア方法
11月25日(水) 14:30~14:40	多床室:3名 個室:4名 兼務:1名 GH:1名	口腔乾燥について ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。資料による助言にて実施。
12月23日(水) 14:30~14:40	多床室:4名 個室:4名 兼務:0名 GH:1名	口腔ケアでインフルエンザ予防 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。資料による助言にて実施。
1月27日(水) 14:30~14:40	多床室:4名 個室:2名 兼務:2名 GH:1名	口腔ケア用品の選び方と適切な保管方法 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。資料による助言にて実施。
2月24日(水) 14:30~14:40	多床室:4名 個室:3名 兼務:1名 GH:1名	経口摂取していない方の口腔衛生管理 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。資料による助言にて実施。
3月24日(水) 14:30~14:45	多床室:4名 個室:3名 兼務:1名 GH:1名	口腔ケアの手順 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、歯科医師来園自粛。資料による助言にて実施。

### 3.口腔ケア研究会 隔月開催 ※新型コロナウイルス感染症予防のため、今年度の開催なし。

#### 4.経口維持加算算定状況

4月	多床室 個室	4名 3名	(うち新規対象者)	1名 0名	(算定終了者)	0名 0名
----	-----------	----------	-----------	----------	---------	----------

※ 新型コロナウイルス感染症予防のため、4/22以降のミールラウンドを中止。

経口維持加算：4月算定7名、5月以降算定不可。

【算定終了者(退所者)】 多床室:4名 個室:2名

【算定対象者(3月末)】 多床室:2名 個室:4名

#### 5.ケアサービス会議(多床室・個室)

開催日	内容
4月17日(金)	・毎月報告項目 ・口腔ケア研究会延期(中止)の報告。
5月21日(木)	・毎月報告項目
6月18日(木)	・毎月報告項目
7月16日(木)	・毎月報告項目
8月18日(火)	・毎月報告項目 ・第2回 摂食・口腔ケア委員会報告(個別アセスメント見直し時期変更)。
9月15日(火)	・毎月報告項目
10月16日(金)	・毎月報告項目
11月16日(月)	・毎月報告項目
12月17日(木)	・毎月報告項目 ・第3回 摂食・口腔ケア委員会報告(口腔ケア 個別アセスメント票 様式変更)。
1月18日(月)	・毎月報告項目
2月15日(月)	・毎月報告項目 ・第4回 摂食・口腔ケア委員会報告(口腔ケア 個別アセスメント票 様式改正)。
3月17日(水)	・毎月報告項目 ・第5回 摂食・口腔ケア委員会報告。
※毎月報告項目 ・口腔ケア指導 口腔機能維持管理にかかわる実施評価表について(前々月) ・口腔ケア指導 助言内容について(前月報告・今月予定) ・経口維持加算(ミールラウンド・会議)実施状況と次回予定について	

#### 6.評価・課題について

今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、ミールラウンドの実施ができず、経口維持加算については算定不可となってしまった。摂食・嚥下に問題がある対象者については、前年度にいただいた助言をもとに多職種が協力しながら支援を行った。口腔ケア指導についても歯科医師来園が困難な状況であったが、宮田歯科医師と連絡を取りながら、FAXで送信していただいた資料をもとに職員間で勉強会を行った。

感染予防で実施困難となった支援もあったが、個別口腔アセスメントに関しては、入居者のインシデントをきっかけに様式の変更や見直し時期の変更を行い、今まで以上に細かいアセスメントで入居者の口腔状況を把握することができた。令和3年度の介護報酬改定において口腔衛生の管理体制を整備し、入居者の状態に応じた丁寧な口腔衛生の管理を更に充実させる観点から、口腔衛生管理体制加算が廃止となり、基本サービスとして行うこととなったため、より良い口腔ケア支援に努めていきたい。

来年度については、リモートでのミールラウンドの実施という課題や機能訓練指導員(ST・PT)の介入による支援向上の期待が考えられるが、協力歯科医師や県立南宇和病院の嚥下外来なども協力し、入居者の方々が安心して経口摂取できるよう、楽しくお食事ができるようフレイル予防にも力を入れていきたい。

外部研修(口腔ケア研究会)は、感染予防のため一度も開催できなかったが、再開時は自身の知識や技術の向上だけでなく、病院や他施設との情報共有や連携などを行い地域貢献にも努めていく。

#### 7.その他

- ・肺炎による入院:10名(昨年度より5名増)。10名のうち退院者:4名、死亡・退所者:6名。
- ・入院者の29%が肺炎もしくは誤嚥性肺炎によるもの。



## 令和2年度 介護職員等の痰の吸引等に関する安全委員会報告書

### 1 委員会・研修会等

開催日時	名 称	出席者数	検 討 事 項 等
R02. 04. 17	ケアサービス会議	個 15 名 多 13 名	・喀痰吸引実地研修について
R02. 04. 24 (16:00~16:10)	委員会	3 名	・現在実施中実地研修について ・次回実地研修予定について ・入居者痰吸引および経管栄養対象者について ・OJT 研修について
R02. 05. 14 (15:00~15:15)	委員会	4 名	・口腔内吸引について (3 名)
R02. 05. 16 (9:30~9:45)	委員会	5 名	・口腔内吸引について (1 名)
R02. 05. 21	ケアサービス会議	個 9 名 多 10 名	・喀痰吸引実地研修について
R02. 05. 26 (16:30~16:45)	委員会	4 名	・口腔内吸引について (1 名)
R02. 06. 05 (15:00~15:05)	委員会	5 名	・口腔内吸引について (1 名)
R02. 06. 15 (17:00~17:15)	委員会	4 名	・口腔内吸引について (1 名)
R02. 06. 18	ケアサービス会議	多 13 名	・喀痰吸引実地研修について
R02. 07. 10 (16:30~16:45)	委員会	5 名	・口腔内吸引について (1 名)
R02. 10. 01 (9:20~9:30)	委員会	4 名	・実地研修修了について ・実地研修経過について ・実地研修予定について ・入居者の痰吸引および経管栄養対象者について ・OJT 研修について
R02. 10. 16 (16:30~16:45)	委員会	4 名	・口腔内吸引について (2 名)
R02. 10. 26 (14:30~14:45)	委員会	5 名	・口腔内吸引について (1 名)
R02. 11. 16	ケアサービス会議	個 11 名 多 13 名	・喀痰吸引実地研修について
R02. 12. 17	ケアサービス会議	個 12 名	・喀痰吸引実地研修について
R03. 01. 18	ケアサービス会議	個 10 名	・喀痰吸引実地研修について
R03. 02. 15	ケアサービス会議	個 12 名 多 13 名	・喀痰吸引実地研修について
R03. 03. 17	ケアサービス会議	個 12 名 多 13 名	・喀痰吸引実地研修について

## 2 実施

- ・口腔内の痰の吸引については、看護職員不在時に随時必要に応じて行いました。実施後は、看護職員へ報告のうえ記録の徹底に努めた。
- ・胃瘻による経管栄養については、介護職員に体位交換等の協力を得て行うことができました。朝食・昼食・夕食ともに看護職員で準備・実施・後片付け等を行い対応しました。
- ・令和元年度から実地研修を行っていた対象職員 9 名のうち、3 月で終了していない 6 名を施設内で引き続き実地研修(口腔内の痰の吸引、鼻腔内の痰の吸引・胃瘻による経管栄養(滴下タイプ)を行い、5 月中に実地研修を修了しました。
- ・他の実地研修対象職員、多床室 1 名は 2 月より実地研修中です。またユニット型個室 1 名とグループホームみしょうの里 3 名は、12 月から 3 月で実地研修を修了しております。
- ・OJT 研修は、看護職員 4 名の協力により随時行い、手技等の確認を行いました。

## 3 評価

- ・介護職員の実地研修指導は 4 名の指導看護師で、実地研修を分担して行いました。
- ・経鼻経管栄養者の経鼻カテーテル自己抜去に注意し毎月の嘱託医回診時に随時交換を行いました。
- ・特に問題が発生することなくヒヤリハットやアクシデント事例はありませんでした。

## 4 次年度への課題

- ・介護職員、看護職員、嘱託医で連携し口腔内の痰の吸引や胃瘻による経管栄養が安心・安全に行えるように努めていきます。
- ・ヒヤリハットやアクシデント事例が発生しないように心掛けていきます。

## 令和 2 年度 排泄ケア委員会活動報告

### 1 委員会

開催日	開催時間	参加人数	内容
R2. 3. 9	14:30～15:30	8 名	・排泄支援加算について ・その他

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
花の家		1									1		2名
風の家	1							1			2		4名
杜の家	1								1		1		3名
空の家													0名
計	2名	1名	0名	0名	0名	0名	0名	1名	1名	0名	4名	0名	9名
夢の家	1	1		1									3名
海の家													0名
虹の家		1					1	1					3名
月の家								2		1			3名
計	1名	2名	0名	1名	0名	0名	1名	3名	0名	1名	0名	0名	9名
合計	3名	3名	0名	1名	0名	0名	1名	4名	1名	1名	4名	0名	18名

### 2 評価・反省

- ・昨年度に引き続き、排せつ支援加算を算定することができた。
- ・排せつ支援加算の算定人数は、従来型が9名（48ヵ月）、ユニット型特養が9名（54ヵ月）、合計18名（102ヵ月）に取り組むことができた。
- ・取り組み中、入院治療された方が、従来型は3名、ユニット型は1名。その内3名は入院された後、継続困難となり中止。1名は入院後一般退所となり中止となった。
- ・加算終了時、排せつに関する状態が改善した方は、従来型が1名、ユニット型が3名だった。身体機能の改善が理由にあげられた。低下した方は、ユニット型が1名だった。身体機能の低下や痛みの出現等が理由にあげられた。その他の方は、現状維持することはできた。
- ・計画書の内容や手順など前年度や、排せつ支援加算フロー、手引き（排泄に介護を要する利用者への支援にかかる手引き）を参考にしながら、検討、共有し、取り組むことができた。
- ・身体的機能の改善については取り組むことができ、計画書の内容も徐々に改善することができた。
- ・加算取得が委員会の中心で、オムツメーカーからの試供品を試すことはできたが、オムツ他排泄用品について、検討まではできなかった。

### 3 来年度への課題・目標

- ・来年度は排せつ支援加算の見直しにより、排せつに関するスクリーニングの実施や支援計画書の内容が変更となる為、委員会で検討・共有して行けるよう、都度委員会を開催していきたい。
- ・多職種で検討し、原因の分析を行い、より快適で質の高いサービスが提供できるよう努めていく。

## 令和2年度 衛生委員会報告書

### 1 委員会開催状況

開催日時	出席者数	検討事項等
R2. 04. 22 (14:25~14:35)	5名	衛生委員会実施計画について
R2. 05. 27 (14:05~14:20)	7名	受動喫煙対策について
R2. 06. 24 (14:15~14:35)	8名	熱中症対策について
R2. 07. 29 (14:10~14:20)	6名	健康診断後の保健指導・健康相談について 安全衛生管理計画書について
R2. 08. 26 (13:45~14:00)	8名	メンタルヘルスについて
R2. 09. 30 (15:45~16:10)	7名	インフルエンザ対策（予防接種）について
R2. 10. 28 (14:35~14:55)	7名	職場内環境について
R2. 11. 25 (14:10~14:20)	7名	定期健康診断結果について
R2. 12. 23 (14:20~14:30)	6名	温・湿度の管理について
R3. 01. 27 (14:20~14:30)	8名	ノロウイルス対策について
R3. 02. 24 (13:50~14:00)	8名	通勤・送迎中の交通安全について
R3. 03. 31 (13:55~14:05)	7名	今年度の反省について

### 2 その他の活動

- ・産 業 医：毎月1回作業場等を巡視
- ・衛生委員：毎週1回作業場等を巡視

### 3 評価反省

- ・年間スケジュール通り開催し、毎月のケアサービス会議に議事録を提出することで内容を周知できた。
- ・健康診断後の保健指導および健康相談を実施して職員の健康管理に努めた。
- ・浜口産業医に毎回出席していただき、指導、助言をいただいた。

## 令和2年度 災害対策委員会報告書

### 1 研修会開催状況

開催日時	出席者数	研修内容等
R02. 05. 11	文書回覧	・非常災害時の対応（火災・土砂災害・地震）
R03. 01. 25 (14:30～14:50)	32名	・不審者対応について

### 2 消防訓練実施状況

実施日時	参加者数	訓練内容等
R02. 09. 30 (14:00～14:15)	9名	・消火訓練
R02. 12. 17 (11:00～11:10)	58名	・シェイクアウトえひめ県民総ぐるみ地震防災訓練 ・南予老施協災害時相互応援協定に基づく防災訓練 (情報伝達訓練のみ実施)
R03. 03. 25 (16:00～16:15)	8名	・消火訓練

### 3 評価反省

- ・新型コロナウイルス感染予防対策のため委員会を開催することはできなかったが、非常災害時の対応等について、文書回覧により周知に努めた。
- ・おりこうニュース（スマートフォンアプリ）を導入して災害時の安否確認方法を整備した。
- ・施設内の防災体制のみならず、福祉避難所としての役割や、愛南町防災対策課、愛南消防署、南予老施協等の関係機関や団体との連携等について周知に努めた。

## 令和2年度 働き方改革委員会報告書

### 1 委員会開催状況

開催日時	出席者数	検討事項等
開催なし		

### 2 研修開催状況

開催日時	出席者数	研修内容等
R02. 04. 27 (文書回覧)	113名	・倫理及び法令遵守について コンプライアンス(倫理及び法令遵守) 利用者等のプライバシー保護 ・年次有給休暇の取得状況について
R02. 10. 16 (10:00~10:45)	13名	・言葉遣いについて (ケアサービス会議:従来型多床室)
R02. 10. 16 (14:30~15:10)	11名	・言葉遣いについて (ケアサービス会議:ユニット型個室)
R02. 11. 11 (17:10~17:40)	8名	・ハラスメント防止について (デイサービス会議)
R02. 11. 16 (10:00~10:40)	11名	・ハラスメント防止について (ケアサービス会議:ユニット型個室)
R02. 11. 16 (14:30~15:10)	13名	・ハラスメント防止について (ケアサービス会議:従来型多床室)
R02. 12. 09 (17:25~18:00)	9名	・70歳までの雇用確保(努力義務)について (デイサービス会議)
R02. 12. 17 (10:00~10:50)	15名	・70歳までの雇用確保(努力義務)について (ケアサービス会議:従来型多床室)
R02. 12. 17 (14:30~15:25)	12名	・70歳までの雇用確保(努力義務)について (ケアサービス会議:ユニット型個室)
R02. 12. 28 (9:00~9:30)	4名	・ハラスメント防止について (居宅介護支援事業所)

### 3 就業規則等改正

改正等日時	規程名称	改正内容等
R03. 01. 01 (R02. 12. 28 届出)	就業規則	就業時間の一部変更
	臨時職員就業規則	
	嘱託管理職員就業規則	
R03. 04. 01 (R03. 03. 25 届出)	就業規則	就業時間の一部変更
	臨時職員就業規則	
	嘱託管理職員就業規則	
	給与規程	職種の追加(理学療法士・言語聴覚士)
	臨時職員給与規程	

### 4 その他

- 令和2年4月1日に施行された「パートタイム・有期雇用労働法(同一労働・同一賃金)への対応を前年度に行っており、本年度は委員会を開催しての協議事項はありませんでした。新型コロナウイルス感染症対策のため、ユニット会議等の小規模な会議での研修や文書回覧での周知を図りました。今後も働きやすい職場づくりに努めていきたいと思っております。

# 令和2年度 成年後見等受任事業報告書

地域における認知症高齢者、知的障害者および精神障害者など、意思決定が困難な人の判断能力を補うため、協会が成年後見人、保佐人または補助人となり、成年被後見人、被保佐人、被補助人の財産管理、身上監護を行うことで、住み慣れた地域で可能な限り自分らしい生活が送れるよう、その権利擁護に取り組みました。

## 1 身上監護

- ① 月1回以上、成年被後見人等の居所を訪問し、成年被後見人等の安否の確認を行うとともに、心身の状態および生活の状況の把握に努めました。
- ② 成年被後見人等の体調等について、ご家族と情報を共有しました。

## 2 金銭管理

- ① 預貯金通帳や金融機関届出印等の占有を確保し、協会の金庫に保管しました。
- ② 収入の受領や費用の支払いに関しては、担当者1名だけでなく、複数の職員で対応しました。また、出納簿への記入、領収書等の証拠書類を収受することで、確実な金銭管理業務を遂行しました。

## 3 家庭裁判所への報告

- ① 定期報告のため、後見等事務報告書、財産目録、収支目録および報酬付与申立書を作成して松山家庭裁判所愛南出張所へ提出しました。

### (1) 受任状況

No.	受任日	種別	性別	居所
1	H30.08.04	<input checked="" type="checkbox"/> 後見 / <input type="checkbox"/> 保佐 / <input type="checkbox"/> 補助	女	在宅 / <input checked="" type="checkbox"/> 施設
2	R02.12.16	後見 / <input checked="" type="checkbox"/> 保佐 / <input type="checkbox"/> 補助	男	<input checked="" type="checkbox"/> 在宅 / <input type="checkbox"/> 施設

### (2) 法人後見運営委員会開催状況

開催日時	出席者数	検討事項等
R2.12.02 (16:00~16:20)	8名	・成年後見人等候補者について ・その他

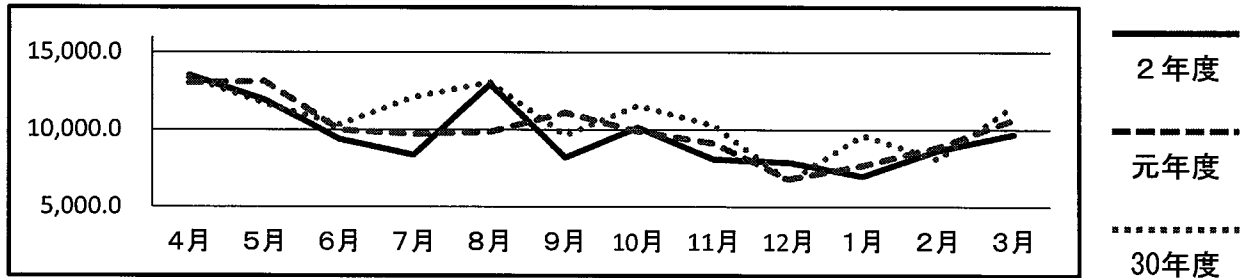
# 令和2年度 自在園太陽光発電所 事業報告書

令和2年度の太陽光による発電状況は次の通りであることを報告します。

売電電力量	115,710.0 KWh
発電電力量	116,886.3 KWh
CO2削減量	64,871.7 kg-CO2

## 令和2年度分明細

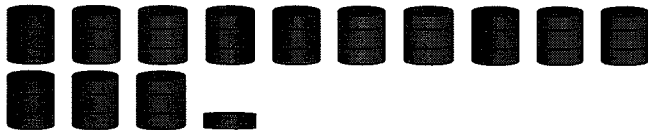
月	売電電力量 kWh	発電電力量 kWh	CO2削減量 kg-CO2	(参考) 昨年値	
				売電電力量	差異
4月	13,540.0	13,733.6	7,622.1	13,017.0	523.0
5月	11,906.0	12,069.0	6,698.3	13,107.0	-1,201.0
6月	9,371.0	9,486.7	5,264.9	9,982.0	-611.0
7月	8,347.0	8,453.6	4,691.5	9,706.0	-1,359.0
8月	12,938.0	13,152.4	7,299.7	9,842.0	3,096.0
9月	8,193.0	8,279.2	4,594.8	11,088.0	-2,895.0
10月	10,148.0	10,244.8	5,685.9	9,887.0	261.0
11月	8,053.0	8,095.6	4,493.4	9,110.0	-1,057.0
12月	7,882.0	7,902.4	4,385.9	6,798.0	1,084.0
1月	6,979.0	6,998.0	3,883.9	7,674.0	-695.0
2月	8,653.0	8,699.9	4,828.3	8,861.0	-208.0
3月	9,691.0	9,771.1	5,423.0	10,642.0	-951.0
合計	115,701.0	116,886.3	64,871.7	119,714.0	-4,013.0
平均	9,641.8	9,740.5	5,406.0	9,976.2	-334.4
最大	13,540.0	13,733.6	7,622.1	4月	
最小	6,979.0	6,998.0	3,883.9	12月	-3.4%



## 環境貢献の状況

### ●エネルギーの削減効果

ドラム缶約132本分の火力発電の石油消費量を削減できました。



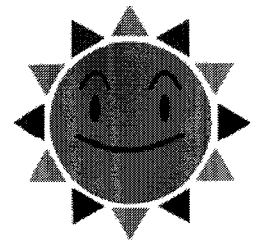
※ 火力発電所の石油消費量を1kwhあたり0.227リットルとして換算。

### ●CO2の削減効果

クスノキ166本を植えたのと同じ効果がありました。



※ 高さ10mのクスノキ1本が年390kgのCO2を吸収するとして計算。



太陽光発電は天候に左右されます。前年度より、年間を通して雨天、曇天が多かったようです。

前年度に比べ4月、8月、10月、12月の発電量は多かったものの、その他の月は前年度を下回り、年間合計では前年比-4,013.0kwh(-3.4%)となりました。

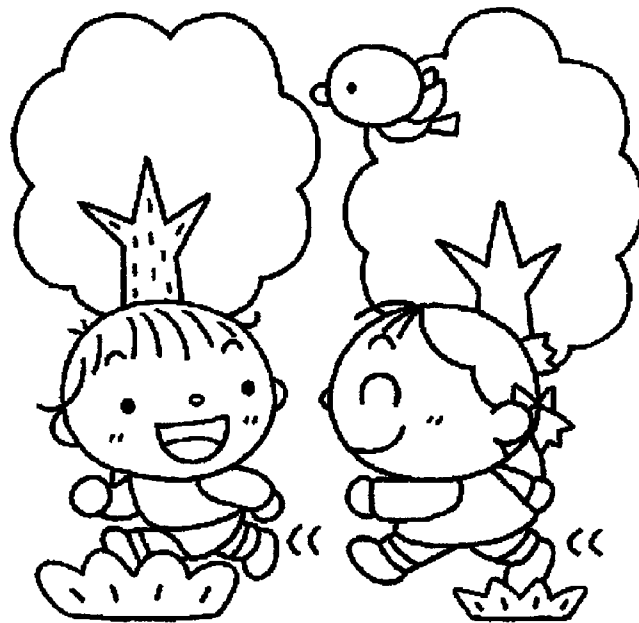


[MEMO]

A series of horizontal dashed lines for writing.

令和2年度

# 事業報告書



はまゆう乳幼児保育所  
通園（デｲｰﾋﾞｽ）事業おれんじくらぶ

# 《 目 次 》

(令和2年度事業報告書)

1. はまゆう乳幼児保育所 .....	1
2. 通園(デイサービス)事業 おれんじくらぶ .....	7

# 令和2年度 はまゆう乳幼児保育所事業報告書

## 1. 経営及び保育実践内容

今年度は、0歳児7名、1歳児19名、2歳児21名の計47名でスタートし、途中入所児を9名受け入れ、最終的に56名の園児を迎えました。

今年度は、昨年度末から感染拡大した新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、すべての行事の持ち方が変わりました。その都度、職員間で話し合い、感染対策とともに新しい生活様式を取り入れ実施してきましたが、行事の大半は、中止や規模縮小の対策をとらざるを得ず、運動会に関しては初めての無観客開催となりました。その中でも、子どもたちの日常を守ることが私たちの最も大切な役目だということを確認しながら日々の保育の充実を図りました。戸外遊び、自然との触れ合い、小さな発見の積み重ねを大切にすること、一人ひとりの子どもとしっかり向き合うことなど改めて保育の基本を見直す1年となりました。行事は減っても、子どもたちに体験させたい内容については、従来の考えにとらわれず、実施できる方法を職員全員で考え実施しました。

新型コロナウイルス感染症への対応からの学びを今後の保育に生かすために、これからも様々な視点から保育を見直し、感染対策を行ないながら、新しい生活様式の中での安心安全な保育の提供に努めます。

## 2. 地域との交流

新型コロナウイルス感染症発生のため、地域交流がほとんど実施できない1年でした。自在園やグループホームの入居者の方々との交流はもちろん、夕涼み会の中止で、卒園児や地域の方々との交流もできませんでした。

地域の方が行う月1回の「ヨガ教室」開催についても、感染対策のため開催自粛となりました。

今後は新しい交流の持ち方を検討していきたいと考えます。

## 3. 地域に開かれた保育活動

年4回予定していたフリー参観日も年2回の開催となりました。感染対策として、参観日を数日に分け、少人数ずつの参観としました。保護者の参観希望日を聞き入れたうえで人数調整したことで、ほとんどの保護者が参観できたので、連絡帳や口頭では伝えきれない園生活の様子や子どもの成長を伝える事ができました。また、保護者と行事の持ち方について話し合うことで、行事の大切さについても考える良い機会になりました。感染対策についても、保護者の方々のご理解やご協力を得て、スムーズに行う事ができました。

今年度は職員の接遇に関して苦情が1件ありました。改めて、保護者対応や保護者の思いに寄り添うことについて職員間で話し合い共通理解を深めました。

地域の未就園児を対象とした子育て支援は例年通り実施しておりますが、4月から5月のゴールデンウィーク明けまでは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため活動が中止になりました。参加者は610名と昨年に比べ40名ほど減少しましたが、地域支援活動（みなみっ子・げんきっ子）に子育てサポーターとして参加した際に、参加者にサークルについて説明するなどして、周知を図っています。今年度は、利用家族が園児と交流することはできませんでしたが、園児と同じような体験ができる活動を取り入れ、保育所理解につながるよう努めました。

短大生の保育実習や大学生の交流実習等は新型コロナウイルス感染症の発生動向を見つづ、感染対策をしっかりと行い受け入れました。今年度は6名の希望があり12日間実施しました。

延長保育についても、4月から5月は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、登園自粛の対策がとられたこともあり、利用人数は減少していますが、一年を通して午後5時から午後6時までの時間帯が、一番降園児数が多いことから、職員間の連携や職員配置を確認し、子どもたちが安心して過ごせるよう努めました。

#### 4. 令和2年度研修内容

##### 研修内容と参加状況

		実施回数及び月日	主な参加者
園内研修	職員会議	毎月1回(文書回覧)	全職員
	部門別研修会(リーダー会)	毎月1回	所長・保育課長・クラス主任
	〃(遊び・環境)	〃	所長・保育課長・各クラス担当保育士
	〃(給食・保健)	〃	所長・保育課長・各クラス担当保育士・看護師・調理師・栄養士
	〃(リスクマネジメント委員会)	〃	所長・保育課長・クラス主任
外部研修	倫理及び法令順守、プライバシーに関する研修会	4/27	全職員 (文書回覧)
	心肺蘇生法・感染症予防	5/11	全職員 (文書回覧)
	腰痛予防対策講習	9/11	全職員 (文書回覧)
	キャリアアップ研修「乳児保育」	9/26~	保育士 (eラーニング)
	愛南町ぼうさい出前講座	9/28	自主参加 (はまゆう乳幼児保育所)
	キャリアアップ研修「障がい児保育」	10/17~	保育士 (eラーニング)
	「てんかん」に関する勉強会	10/22	保育士 (おれんじくらぶ)
	リレーファイル研修会	10/27	保育士 (城辺保育所)
	障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修	11/14・11/16	所長 (web研修)
	キャリアアップ研修 「食育・アレルギー対応」	11/16~	保育士 (eラーニング)
	特定給食施設等関係者研修会	11/17	栄養士 (南予地方局)
	キャリアアップ研修 「保健衛生・安全対策」	11/30~	保育課長・看護師 (eラーニング)
	児童虐待防止の取組み推進研修会	12/9	所長 (web研修)
	キャリアアップ研修 「保護者支援・子育て支援」	12/14~	保育士 (eラーニング)
	教育・保育施設長研修会	12/25~	所長 (web研修)
	キャリアアップ研修「マネジメント」	1/10~	保育課長・保育士 (eラーニング)
	苦情処理及び事故報告連絡会	1/22	所長 (自在園)
	療育連絡会	1/27	保育士 (文化センター)
	事故予防セミナー	1/22・1/29・2/5	保育課長・保育士 (web研修)
	アレルギー疾患講習会	2/26	栄養士・調理師 (web研修)
	不審者対応訓練	3/4	全職員 (はまゆう乳幼児保育所)
	管理者会議	毎月1回	所長 (自在園)
	町主任保育士会	〃	保育課長 (御荘保育所)
町グループ別保育・調理師会	年3~4回	歳児・職種別に参加 (城辺保育所他)	

## 5. 令和2年度子育て支援事業実施状況

月	開 放 日 (月～金)	サークル日 (食育指導日)	当月登録人数	利用延べ人数
4月	1回	1回(0)	2名	2名
5月	5回	3回(0)	4名	8名
6月	22回	14回(1)	9名	60名
7月	12回	13回(1)	5名	50名
8月	20回	12回(1)	1名	54名
9月	20回	11回(1)	7名	66名
10月	22回	13回(1)	3名	59名
11月	19回	11回(1)	8名	64名
12月	20回	12回(1)	6名	82名
1月	19回	11回(1)	1名	57名
2月	18回	10回(1)	0名	42名
3月	23回	14回(1)	0名	66名
総合計	210回	125回(10)	46名	610名

### \* 子育て支援実施状況

育児相談	月曜日～金曜日	8:00～17:00
園庭開放日	水曜日、金曜日	8:00～17:00
子育てサークル	毎週月曜日午後	12:00～17:00
	毎週火曜日	8:00～13:00
	毎週木曜日	8:00～13:00

- 実施内容
- ・自分の名札をつけ出席表にシールを貼る
  - ・ホール、園庭等好きな所で自由に遊ぶ
  - ・身体測定は自由に行う
  - ・園庭…固定遊具（スイングバイキング、滑り台、砂場、コンビカー、イエローウッドィーアイランド、パパイヤハウス等）  
夏はプール
  - ・ホール…滑り台、太鼓橋、乗り物、ままごと、絵本、ベビーハウス、  
コンビカー、シーソー、ボールプールなど
  - ・リズム遊び…体操、遊戯、手遊び、各種シアター、人形劇
  - ・読み聞かせ…絵本、紙芝居
  - ・コーナー遊び…シール貼り、折り紙、手先遊び、製作、各種ブロック、積木
  - ・毎月1回…誕生会（誕生カードの配布）をする 手作りおやつを食べる
  - ・年間行事…お楽しみ会（夏）、運動会、クリスマス会、買い物ごっこ

### 地域支援活動

- ・御荘夢創造館 みなみっ子（月1回）
- ・内海保健センター げんきっ子（2ヵ月毎）

## 6. 令和2年度 受託児状況

月 年齢別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	延べ 人数
0歳児	7	8	10	11	11	12	13	14	15	16	16	16	149
1歳児	19	18	18	19	19	19	19	19	19	19	19	19	226
2歳児	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	252
計	47	47	49	51	51	52	53	54	55	56	56	56	627

総延べ人数 627人

## 7. 保育時間

開所 午前7時～午後6時  
 保育標準時間 午前7時～午後6時（11時間）  
 保育短時間 午前9時～午後5時（8時間）  
 延長保育は午後6時～7時（月曜日～金曜日）

### 早朝・居残り児の状況

	早 朝			居 残 り ・ 延 長		
	早朝児登園時間	延べ人数	月平均人数	最終児降園時間	延べ人数	月平均人数
4月	7:01	131	5.2	18:05	239	9.6
5月	7:00	160	10.0	18:48	327	14.2
6月	7:00	192	7.4	18:49	412	15.9
7月	7:02	169	6.8	18:27	414	16.6
8月	7:02	143	5.7	18:52	397	15.9
9月	7:01	162	6.8	18:54	419	17.5
10月	7:02	192	7.1	18:51	455	16.9
11月	7:02	189	8.2	18:47	397	17.3
12月	7:03	183	7.6	18:46	444	18.5
1月	7:03	154	6.7	18:58	379	16.5
2月	7:01	163	7.4	18:52	414	18.8
3月	7:03	200	7.7	18:25	481	18.5



## 令和2年度事業報告書

	園行事実施状況	母親クラブ活動
4月	3日 入園式 進級児 35名 新入児 12名を迎えて 10日 稲や野菜苗の植付	3日 入園式に参加 (保護者等 47名参加) 母親クラブ役員改選 3日 役員会 母親クラブ役員(三役と各係)を決める
5月	5日 子どもの日 29日 フリー保育参観 *中止	
6月	3日 第一回歯科検診(清水ももこ歯科医) 4日 第一回内科健診(岡沢小児科医) 9日 ホットケーキ作り(さくら組) 13日 家族ふれあいの日 家族と一緒にホットケーキ作りをする *中止	6日 役員会(行事変更について)
7月	7日 セタ 笹飾りをし、お供え物をしてお祝いする。すいかポンチ作り 11日 夕涼み会 *中止 17日 お楽しみ会 くじ引き、ポップコーン屋さん、アイスクリーム屋さんの出店で夏祭り体験をする 20,22,27,29,31日 フリー保育参観日(少人数での参観)	20,22,27,29,31日のうちの希望日に自由に子どもの園生活を見学する(保護者 64名参加)
8月	6日 稲刈り体験(さくら組) 8日 プール参観 *中止 26日 社会福祉協議会実習生見学交流 1名 25日 おにぎりパーティー	
9月	8日 パフェ作り(さくら組) 一日孫 自在園を訪問し、高齢者と交流する *中止 25日 運動会(無観客)	
10月	1日 お月見団子作り(さくら組) 2日 第二回歯科検診(清水ももこ歯科医) 9日 お弁当給食 14日 冬野菜植付 19日 東雲短期大学生実習 2名(～29日) 23日 第二回内科健診(岡沢小児科医) 親子遠足 *中止 26,30日 フリー保育参観日(8:00～12:00)	26,30日 フリー保育参観日 希望日に自由に子どもの園生活を見学する(10月～11月にかけて)
11月	4日 お祭りごっこ 6日 カレーパーティー 9,11日 フリー保育参観日(8:00～12:00) 13日 クラスバイキング給食(フリー参観は中止) 24日 避難・消火訓練 消防署職員を招いて訓練を受け、消防車に乗ったり煙体験をする 22日 クッキー作り(さくら組)	9,11日 フリー保育参観日 希望日に自由に子どもの園生活を見学する(保護者 63名参加)  自在園地域交流文化祭(参加見合わせ)
12月	3日 餅つき お餅つきやお菓子拾いを楽しむ 9日 お好み焼きクッキング(さくら組) 23日 クリスマス会 職員扮装のサンタクロースが登場したり、歌ったり踊ったりして楽しむ 24日 地域子育て支援 クリスマス会 地域の子ども達がクリスマス会を楽しむ	3日 餅つき(保護者参加中止) 24日 クリスマス会(保護者参加中止)
1月	20日 お菓子屋さん(さくら組) 好きなお菓子を選んで買う 22日 お買い物ごっこ(フリー参観は中止) 園児が保育士と一緒に売ったり買ったりして楽しむ 23日 地域子育て支援(どんぐりの会) お買い物ごっこ	
2月	2日 節分(豆まき) 13日 地域子育て支援 親子クッキング(ホットケーキ作り) 13日 親子給食会 *中止 15日 サンドイッチ作り(さくら組)・サンドイッチバイキング(すみれ組・れんげ組) 27日 生活発表会(3部制)	27日 生活発表会(保護者 84名参加) 役員会
3月	3日 ひなまつり 4日 不審者対応訓練、避難訓練(愛南警察署) 12日 バイキング給食(クラスごと) 13日 新入児体験入園(令和2年入所児) 10,29日 お弁当給食(さくら組) 24日 卒園式	24日 卒園式(保護者等 40名参加)
毎月行事	・誕生会・避難訓練・消火訓練・身体測定	

# 通園（デイサービス）事業 おれんじくらぶ

## 令和2年度事業報告書

令和2年度の契約人数は、令和2年4月1日時点で放課後等デイサービス（小学生以上）30名と児童発達支援（幼児）18名の合計48名。令和3年3月末時点では、放課後等デイサービス27名、児童発達支援25名の合計52名でした。このうち、愛南町外では宿毛市から4名の利用がありました。年間で児童発達支援7名、放課後等デイサービス1名、合計8名の新規契約がありました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症（以下、感染症とする）の影響は避けられず、一時的に利用の制限をせざるを得ない状況もありましたが、状況を見ながら保護者の方にも協力いただき、療育を継続することができました。

### 1. 療育の基本

発達支援として、一人ひとりの実態を把握し、適切な環境のもとで子どもが自己決定、自己選択できる機会を持ち、自己肯定感を育めるような綿密な療育計画に基づいて療育を実施しました。又、将来その子に適した保育園・幼稚園への入園、または教育機関への入学、その後の社会生活の自立促進を目指し、子どもが自分らしく生きられることをイメージし、日々の療育の内容を検討しました。

保護者支援として、子どもの成長に対して保護者とスタッフが学び合い、共に育ち合うという姿勢を持ち、それぞれに適した家庭支援を考慮しました。地域支援として、地域資源を大切にし、保育所や学校、他機関との連携をとることを意識し、子どもが地域の中でいきいきと暮らせることを目指して療育を実践しました。

### 2. 個別療育・集団療育の実践

感染症の対策として、県や町内の動向を見合わせながら、感染の状況によって人数制限をしたり、時間設定を工夫するなどし療育を実施しました。特に県外（宿毛市）の利用児については、保護者と相談のうえ、感染予防と必要な療育の実施を検討しました。又、学校が臨時休校になった事を踏まえ、感染対策をとりながら、療育を必要とする子どもの受け入れ体制を整えました。

### 3. 療育水泳（隔週でコーチにより指導）

例年通り毎週月曜日にB&G海洋センターにて実施を予定していましたが、感染症の影響で施設が利用中止になることもあり、4月から7月は実施をしませんでした。その後、可能な時は継続して実施、春休み中にはカヌー体験もさせていただく事ができました。低学年が多いことにより、安全に取り組めることを最優先に実施しています。

### 4. 親子クッキング・高校生クッキング

平城公民館にて年間を通して実施する予定でしたが、感染症により、人数の多くなる親子クッキ

ングは実施に至りませんでした。中高生クッキングは、感染状況を見ながら利用児と職員の人数調整をし、施設の感染対策に従いながら可能な限り実施をしました。

日常ではあまり経験のできない活動に取り組むことで、子どもたちも達成感を得ながら作ること、食べることを楽しむことができています。

## 6. 研修・講演会等

事業所内における研修として、吉松先生には、例年通りの3回、草原先生には2回、南愛媛療育センターにも2回程度の研修をお願いしていましたが、感染症によりそれぞれ1回のみ開催となりました。

愛南町の事業（地域生活支援促進事業発達障がい児者及び家族支援事業）として、相談支援事業所ままとへの委託の上、おれんじくらぶは協力機関として「子育て支援講座」を継続して実施しています。（平成28年度スタート）感染症対策として、会場を城辺保健センターにて実施したり、一部日程を変更して実施しました。目的としては、主に「ペアレントメンターの養成、ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングの導入、発達障がい児者とその家族の支援体制の構築、家族のスキル向上」としています。

県内各種研修は、今年度開催のなかったものもありましたが、オンラインにより受講できるものもあり、初めての取り組みではありましたが、今後の新たな取り組みのきっかけにもなりました。

## 7. その他の療育活動と保護者会との協同活動、4法人の取り組み

### リハビリ

理学療法士による機能訓練を月3回一half（放課後等デイサービス2回、児童発達支援1回）実施していますが、感染症により中止をすることもありました。今後も機能訓練担当職員として、親子で楽しめる簡単な運動の時間を設定し、子どもたちの身体の使い方などをアドバイスしていただく予定です。

### 支援会議・連絡会等

保育所や学校、事業所との支援会議や連絡会を行い、情報交換やケース検討などに取り組みました。特に就学をひかえた子どもに対し他機関と協力し就学援助に取り組みました。

同じ事業を展開しているカサヨハネと相談支援専門員（2事業所）とおれんじくらぶの3つの機関において実施する「こども支援連絡会」を月1回継続し、利用児童についての情報交換をおこない、より良い支援の提供につながるよう取り組みました。（感染対策として欠席もあり）

### 畑作り・デイキャンプ・クリスマス会（保護者会との活動）

これらの活動は、子どもが楽しむ日常では経験のできない活動ですが、今年度は感染症により中止としました。が、子どもたちが少しでも楽しめるよう、それに代わる活動を通常の療育の中に設定しました。

### 地域に開かれた活動について

自在園文化祭やいちごの里のいちご祭、ボランティアの受け入れ（4法人の取り組み）、買い物体験等、地域資源の活用は、感染症対策として中止になったり、利用を控えたりということになりましたが、今後も機会があればできるだけ参加や利用、外部からの受け入れを希望したいと考えます。

## 8. リスク管理

### 防災対策

はまゆう保育所の防災対策計画に沿い、各種避難訓練を実施しています。又、おれんじくらぶのみで、時間帯や曜日を設定し、それぞれの特性を考慮した訓練の実施も計画しておりましたが、不十分であったため、今後実施していきたいと思います。

### 虐待防止策や事故防止策

虐待防止研修への参加と報告や第三者委員会の報告などをスタッフ間で意識統一したり、療育後の振り返りをスタッフ間で行う事によって、虐待や事故につながるリスクを検証したりし、防止策としています。が、利用児保護者への周知が不足しているため、周知の方法を検討していきたいと考えます。

### 感染症対策

令和2年度は、特に新型コロナウイルス感染症の流行により、さらに感染症対策の取り組みについて検討する機会となりました。法人本部の対策をもとに、安全、安心の中にご利用いただけることを心がけます。

# 令和2年度通園（デイサービス）事業 おれんじくらぶ 事業報告

## 市町別利用状況

令和2年4月1日～令和3年3月31日

支援内容	愛南町		宿毛市		宇和島市		合計
	放課後等デイ	児童発達支援	放課後等デイ	児童発達支援	放課後等デイ	児童発達支援	
4月20回	40	30	1	0	0	0	71
5月19回	47	35	1	0	0	0	83
6月22回	48	75	6	0	0	0	129
7月21回	45	52	8	0	0	0	105
8月21回	54	53	8	0	0	0	115
9月20回	49	54	8	0	0	0	111
10月22回	63	58	7	0	0	0	128
11月19回	57	52	7	0	0	0	116
12月20回	61	61	6	0	0	0	128
1月19回	43	57	7	0	0	0	107
2月19回	63	54	8	0	0	0	125
3月22回	69	73	6	0	0	0	148
合計	639	654	73	0	0	0	1366

## 通園（デイサービス）事業実施状況

- \*吉松教授 就学前相談会（9月27日）、草原センター長研修会「性について」（10月18日）
- \*南愛媛療育センター 勉強会「てんかん」（10月22日）
- \*理学療法士によるリハビリを毎月3回実施。（資料-1）
- \*火、金、グループ療育。月、水、土、個別療育を実施。（木曜日休み）（資料-2）
- \*スイミング療育毎週月曜日実施（資料-3）
- \*クッキングの実施（場所：平城公民館 土曜日）
- \*子育て支援講座と学習会（全8回）－愛南町障害者地域生活支援事業発達障がい児者及び家族支援事業事業－
- \*保育所や学校との連絡会や支援会議等の実施（必要に応じて）
- \*こども支援連絡会（月2回、カサヨハネ、2相談支援事業所）
- \*自立支援協議会－子ども部会（9月、10月、2月）・全体会（3月）
- \*スタッフによるカンファレンスを実施。
- \*外来相談随時実施

## 年間行事

7月 子育て支援講座	11月 中高生クッキング
8月 子育て支援講座 中高生クッキング	子育て支援講座
9月 子育て支援講座 吉松先生相談会 中高生クッキング	12月 クリスマス会(療育内小グループで実施) 子育て支援講座
10月 南愛媛療育センター勉強会 草原先生研修会 中高生クッキング 子育て支援講座	2月 子育て支援講座
	*デイキャンプ、文化祭参加、いちご祭参加、元気市 親子クッキング、芋栽培は、感染所対策として中止

資料一 1

リハビリ利用状況（児童発達支援一名利用・放課後等デイサービス一名利用）

実施回数	愛南町	宿毛市	宇和島市	合計
4月 中止	0	0	0	0
5月 中止	0	0	0	0
6月 6・16・20日	3(児発1)	0	0	3
7月 4・14・18日	2	0	0	2
8月 8・18・29日	2	0	0	2
9月 5・15・19日	2	0	0	2
10月 3・13・17日	2	0	0	2
11月 7・10・28日	2	0	0	2
12月 5・8・19日	2	0	0	2
1月 12・23日	1	0	0	1
2月 6・9・20日	2	0	0	2
3月 6・9・27日	0	0	0	0
合計	15	0	0	18

・4月、5月は、感染症対策の強化として中止。

資料一 2

療育日課

	月	火	水	木	金	土
9:00~11:30	スイミング 11:00~12:00	集団療育 (年少以下)	個別支援 (未就学児)	休業日	集団療育 (年中)	個別支援 集団活動 親子クッキング
12:00~13:00	昼 食		昼 食		午後 準備	
13:00~14:00	午後 準備		午後 準備			
14:00~17:00	個別支援	集団療育 リハビリ (年長)	個別支援		個別支援 (未就学児)	個別支援 リハビリ 中高生クッキ ング
17:00~17:30		カンファレンス			カンファレンス	

※月・土曜日はお弁当持参可（2年度は感染症対策として、おれんじくらぶ内での昼食は中止）

※就学児は基本的には母子分離で療育支援（困難な場合は保護者参加もあり）

※スイミングは状況によって保護者の見守りもしくは参加による支援

資料一 3

スイミング利用状況

実施月日	男(人)	女(人)	合計	町内(町外)
4月 中止	0	0	0	0
5月 中止	0	0	0	0
6月 中止	0	0	0	0
7月 中止	0	0	0	0
8月 3日	1	1	2	1 (1)
9月 14・28日	5	0	5	5 (0)
10月 5・12・19・26日	15	0	15	15 (0)
11月 2・9・16・30日	12	0	12	12 (0)
12月 7・14・21日	9	0	9	9 (0)
1月 中止	0	0	0	0 (0)
2月 1・8・15・22日	11	0	11	10 (1)
3月1・8・15・22・29日	13	1	14	13 (1)
合計	66	2	68	65 (3)

## 令和2年度の研修会・勉強会 参加状況

	会議名	実施回数及び月日	参加者及び開催場所
事業所内	南愛媛療育センター勉強会「てんかん」	10月22日	全員 (カンファレンスについては、 管理者もしくは保育士1～2名)
	ミーティング・カンファレンス	月・火・水・金	
	職員会議 (感染対策としておれんじくらぶのみで実施)	毎月	
	草原先生による研修会「性」	10月18日	
	吉松先生の講演会(就学前相談会)	9月27日	
法人内	自在園職員研修会 「倫理及び法令遵守に関する研修会」	4月27日	文書回覧
	自在園職員研修会 「感染症予防」	5月11日	
	自在園職員研修会 「腰痛予防」	9月11日	
	管理者会議	毎月1回	管理者(自在園)
	苦情処理第三者委員会	1月22日	管理者(自在園)
	防災出張講座	9月28日	全員(はまゆう保育所)
	不審者対応訓練	3月4日	全員 (はまゆう保育所とおれんじくらぶ)
町内	子育て支援講座及び学習会	7月26日・8月3日・9月13日・ 10月4日・11月1日・12月6日・ 2月14・28日(全8回)	全員(保健センター)
	愛南町療育連絡会	1月27日	管理者(文化センター)
	愛南町教育支援委員会	5月27日・8月26日・ 11月25日・2月24日(年4回) *5月欠席、2月中止(感染対策)	管理者(愛南町役場3階)
	小学校との教育支援会議 保育所との連絡会	モニタリング時・必要に応じて 又は就学前	管理者/保育士(各学校や保育所)
	要フォロー児事例検討会	3月17日	管理者(城辺保健センター)
	自立支援協議会全体会 自立支援協議会(子ども部会)	3月23日(年1回) 9月7日・11月9日・2月15日 (年3回)	管理者(愛南町役場) 保育士(愛南町役場)
	こども支援連絡会	毎月1回	管理者(カサヨハネ)
オンライン研修	発達障がいのある青少年の インターネット利用を考える	9月5日	全員 (おれんじくらぶ/相談支援事業所ままと)
	愛媛県ライフスキルトレーニング 指導者養成研修	9月25日～3月3日	保育士1名(おれんじくらぶ)
	愛媛県歯科口腔保健担当者研修会	12月16日	管理者(愛南町役場3階)
	発達障がいの基礎理解 「不適切行動を減らすためのPBS支援法」	2月27日	管理者(おれんじくらぶ)

\* 例年開催される「障害福祉サービス事業者集団指導」については、愛媛県ホームページより資料を確認。

[MEMO]

A series of horizontal dashed lines for writing.